業務委託契約書（案）別紙
目　次

別紙１　対象施設 …… 1
別紙２　業務範囲 …… 5
別紙３　リスク分担表 …… 6
別紙４　放流水質基準 …… 7
別紙５　保全管理要求水準 …… 10
別紙６　業務実施計画書 …… 11
別紙７　有資格者に関する条件 …… 12
別紙８　流入基準 …… 13
別紙９　放流水が放流水質基準を満たさない場合の対応 …… 15
別紙１０　流入基準未達の場合の対応方法 …… 17
別紙１１　汚泥及び環境計測等に関する基準 …… 18
別紙１２　提案書記載内容の未実施及び未達の場合の対応 …… 20
別紙１３　引継事項 …… 21
別紙１４　設備の定期点検予定書 …… 22
別紙１５　工事予定 …… 58
別紙１６　本件施設の環境計測等 …… 59
別紙１７　業務書類の記載内容及び提出時期 …… 60
別紙１８　業務委託料の減額等 …… 61
別紙１９　業務委託料の見直し …… 67
別紙２０　保険 …… 68
別紙２１　遵守すべき関連法令、条例等 …… 69

別紙１ 対象施設

施設の名称		施設の位置
木津川上流浄化センター		相楽郡精華町大字下狛小字椋ノ木 97 番地
相楽ポンプ場		木津川市相楽高下４
幹線流量計	山-0-1	木津川市相楽城西地内（ポケットパーク）
	相-8	木津川市吐師宮ノ前地内
	相-2	相楽郡精華町大字祝園小字一反木地内
	下-0-1	相楽郡精華町大字下狛小字椋ノ木 97 番地 木津川上流浄化センター内
	場内返送水流量計	相楽郡精華町大字下狛小字椋ノ木 97 番地 木津川上流浄化センター内
幹線管路施設 （管渠） 計　11,490 m	山田川幹線 （2,230 m）	最上流点：相楽郡精華町大字乾谷小字三本木 流 入 先：相楽幹線（木津川市相楽城西） 集水市町：精華町
	相楽幹線 （7,180 m）	最上流点：木津市木津池田 流 入 先：木津川上流浄化センター 集水市町：木津川市、精華町
	下狛幹線 （2,080m）	最上流点：相楽郡精華町大字下狛小字長芝 流 入 先：木津川上流浄化センター 集水市町：精華町
幹線管路施設 （人孔）	下-0	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字下狛小字神ノ木 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-2	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字祝園小字一反木 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-2'	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字祝園小字正田 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-3	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字祝園小字林垣外 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線

施設の名称		施設の位置
	相-4	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字北稲八間小字寄田長 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-5	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字祝園小字長塚 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-6	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字祝園小字榊ヶ坪 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-7	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字植田小字川佐 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-8	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：木津川市吐師宮ノ前 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-8	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市吐師宮ノ前 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-9	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市吐師松葉 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-10	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市相楽城西 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-10	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：木津川市相楽城西 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-10'	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市相楽城下 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-11	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市相楽高下 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-12	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市木津神田 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線

施設の名称		施設の位置
	相-13	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市木津西垣外 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-13'	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市木津南垣外 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	相-14	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：木津川市木津池田 接続する流域下水道の幹線名：相楽幹線
	山-1	市町村名：木津川市 流域関連公共下水道の名称：木津川市公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字山田小字下川原 接続する流域下水道の幹線名：山田川幹線
	山-1	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字山田小字下川原 接続する流域下水道の幹線名：山田川幹線
	山-2	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字山田小字上川原 接続する流域下水道の幹線名：山田川幹線
	山-2-1	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字山田小字度々 接続する流域下水道の幹線名：山田川幹線
	山-2-2	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字乾谷小字金堀 接続する流域下水道の幹線名：山田川幹線
	山-3	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字乾谷小字金堀 接続する流域下水道の幹線名：山田川幹線
	下-1	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字下狛小字脇田 接続する流域下水道の幹線名：下狛幹線
	下-2	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字下狛小字林前 接続する流域下水道の幹線名：下狛幹線
	下-3	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字下狛小字拝殿 接続する流域下水道の幹線名：下狛幹線

施設の名称		施設の位置
	下-3'	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字下狛小字下新庄 接続する流域下水道の幹線名：下狛幹線
	下-4	市町村名：精華町 流域関連公共下水道の名称：精華町公共下水道 接続箇所の位置：精華町大字下狛小字長芝 接続する流域下水道の幹線名：下狛幹線

なお、詳細は「要求水準書」に示すものとする。

別紙２ 業務範囲

受託者の行う業務は以下に示す要求水準書の記載内容とする。

	業　務　名	主　な　内　容
1	運営管理業務	①各業務の実施計画等の策定 ②本水準書に定められた性能の担保 ③処理場・ポンプ場等の施設、設備及び機器の機能保持 ④災害、事故等のリスク管理 ⑤就業者の労務、安全管理及び教育、訓練 ⑥委託者及び関係機関との連絡調整、協議等
2	運転管理業務	①処理場・ポンプ場等の各種設備、機器の運転操作及び制御 ②処理場・ポンプ場等の各種設備、機器の調整及び整備 ③処理場・ポンプ場等の運転状況の 24 時間監視及び記録 ④処理場・ポンプ場等の施設、設備及び機器の巡視、巡回 ⑤管路施設の巡視点検及び記録
3	保守・点検業務	①処理場・ポンプ場等の施設、設備及び機器の日常点検、定期点検 ②処理場・ポンプ場等の設備及び機器等の定期自主検査（委託者が行う法定検査は除く） ③処理場・ポンプ場等の設備及び機器の分解点検に伴う交換部品及び消耗品の交換 ④その他委託者が別途指示する保守点検業務
4	計画整備業務	①施設機能確認、設備カルテ整備 ②定期点検・修繕計画策定 ③改築更新計画策定支援
5	修繕業務	①突発的に発生する 1 件当たり 150 万円未満（見積り、税込）の小修繕
6	水質・汚泥管理及び水質試験・汚泥性状試験業務	①適切な運転操作を行うための総合的な水質・汚泥管理 ②運転管理上必要となる定期的な水質試験及び汚泥性状試験等 ③異常時における水質試験及び汚泥性状試験等 ④試験結果の記録及び報告 ⑤毒物・劇物の適正管理及び試験廃液の適切な管理 ⑥その他委託者が別途指示する水質・汚泥管理及び水質試験・汚泥性状試験業務
7	施設管理及び物品等調達業務	①業務遂行に必要な燃料、薬品、油脂類及び消耗品等の調達及び管理（電力調達は除く） ②処理場・ポンプ場等の施設内及び場内の清掃、エレベーター等の建築付帯設備の保守管理並びに定期交換部品等の調達及び管理 ③処理場・ポンプ場等の施設及び設備の塗料、内外装品などの消耗品の調達（庁舎管理用品を含む）及び管理 ④物品の調達記録及び使用記録並びにその報告 ⑤処理場・ポンプ場等の施設（事務室を除く）の施錠及び解錠 ⑥その他委託者が別途指示する管理業務
8	その他業務	①下水処理過程で発生する廃棄物の搬出補助 ②処理場・ポンプ場等の施設及び場内から発生する廃棄物の搬出補助 ③日報、月報及び年報の作成及び整理 ④下水道設備台帳システムの保守管理 ⑤施設公開・施設見学等への協力

別紙３ リスク分担表

段階	分類	リスクの種類	リスクの内容	負担者	
				受託者	委託者
共通	契約	契約締結リスク	委託者の帰責事由により契約を結ばない、または契約手続きに時間を要する場合		○
			受託者の帰責事由により契約を結ばない、または契約手続きに時間を要する場合	○	
		委託業務中止・延期に関するリスク	委託者の指示、議会の不承認によるもの		○
			委託者の債務不履行によるもの		○
			受託者の業務放棄、破綻によるもの	○	
		業務計画変更リスク	委託者の帰責事由による場合を除き、委託業務内容・用途の変更に関するもの	○	
		業務実施計画書記載事項の履行	業務実施計画書の不履行	○	
	法令	法令等の変更リスク	本委託に直接関係する法令等の変更		○
			本委託のみではなく、広く一般的に適用される法令等の変更	○	
	損害賠償	第三者賠償リスク	受託者の行う業務に起因する事故などにより第三者に与えた損害	○	
			受託者が本委託業務を遂行する上で生じた浸水、騒音・振動・悪臭等による損害	○	
		住民問題リスク	本委託業務を行政サービスとして実施することに関する住民反対運動、訴訟		○
			受託者の業務実施に伴い生じる住民反対運動、訴訟	○	
		環境保全リスク	受託者が行う業務に起因する環境問題（周辺水域の悪化、騒音、振動、臭気等）	○	
		事故・災害	受託者の帰責事由による事故・災害等の発生（再受託者及び関係者以外による事故、施設の破損、場内の不法投棄等含む）	○	
	不可抗力		天災、暴動等による委託業務の変更・中止・延期		○
	物価・金利変動リスク		委託期間のインフレ・デフレ	○	○
運転・維持管理	性能	下水の水量変動リスク	水量の変動に伴う変動費の増加		○
		下水の水質変動リスク	流入水に関する基準を逸脱した場合を除いた経費の増加	○	
		汚泥変動リスク	流入水に関する基準を逸脱した場合を除いた経費の増加	○	
		性能事項の達成	契約条件化での要求水準の未達成	○	
	機能	施設損傷リスク	施設の劣化に対して、受託者が適切な維持管理業務を実施しなかったことに起因する施設の損傷	○	
			委託者の帰責事由により施設が損傷した場合		○
		設備更新	委託者が行う修繕・増改築に伴う設備能力未達		○
			設備更新後の運転操作に関する責任	○	
その他	管理	物品管理	運転管理に必要なユーティリティ・各種消耗品類等の調達・管理不備が発生した場合	○	
		庁内・場内管理	受託者に故意または過失がある場合を除き、不審者の侵入、盗難、不法投棄の管理責任		○
		緊急時の対応	緊急時の最低限の対応及び委託者への報告責任	○	
	その他	見学者案内	受託者に故意または過失がある場合を除き、施設の見学者に対する責任		○

別紙４ 放流水質基準

（１）法定基準

表 4-1　放流水質に関する法定基準

項　　目	範　　囲
pH	5.8以上8.6以下
BOD（mg/L）	15以下
COD（mg/L）	－
SS（mg/L）	40以下
T-N（mg/L）	14以下
T-P（mg/L）	1.3以下
大腸菌数（CFU/mL）	800以下
COD汚濁負荷量（kg/日）	731.3以下[C値：20mg/L]
T-N汚濁負荷量（kg/日）	548.5以下[C値：15mg/L]
T-P汚濁負荷量（kg/日）	58.20以下[Co値：2mg/L、Ci値：1mg/L]

また、**表 4-1** に示していない水質項目及び悪臭等に係る法定基準については、**別紙１１**「（２）環境計測等に関わる法定基準」及び「（３）その他目標とすべき基準」に示す。

（２）契約基準

放流水質に関する契約基準については、以下の２つの基準を設定する。

【契約基準Ⅰ】

日常の施設運転において受託者が実施しなければならない水質試験（放流水質契約基準、放流水質法定基準を満たしていない場合の追加の水質試験を含む。）、法定検査及び業務委託契約書(案)（以下「契約書(案)という。）別記　業務特記事項（以下「契約書(案)別記」という。）第17条第１項に記載する検査の各測定値が満たすべき契約基準（測定は**別紙１６**により行うものとする）。

表 4-2　放流水質に関する契約基準Ⅰ

（各回測定値が満たすべき基準）

項　　目	範　　囲
pH	5.8以上8.6以下
BOD（mg/L）	8以下
COD（mg/L）	13以下
SS（mg/L）	6以下
T-N（mg/L）	14以下
T-P（mg/L）	0.8以下
大腸菌数（CFU/mL）	800以下

【契約基準Ⅱ】

上記の全水質試験の各年度の年平均値（各測定日の間隔を考慮した加重平均値）において満足すべき契約基準（測定は**別紙１６**により行うものとする）。

表 4-3　放流水質に関する契約基準Ⅱ

（年平均値が満足すべき基準）

項　　目	範　　囲
pH	5.8以上8.6以下
BOD（mg/L）	5以下
COD（mg/L）	12以下
SS（mg/L）	4以下
T-N（mg/L）	10以下
T-P（mg/L）	0.5以下

ここで、加重平均値を算定する際の各測定日の間隔については、以下のとおりとする。

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	…
測定 ↓ 結果 A				測定 ↓ 結果 B			測定 ↓ 結果 C				測定 ↓ 結果 D		

年平均値＝（A×4 ＋ B×3 ＋ C×4 ＋ D×・・・・）÷365（又は 366）

なお、契約書(案)別記第６条第４項各号に定める場合における各回の測定結果については、上記の年平均値の算定から除外するものとする。

契約書(案)別記第６条第７項の T-N に係る流入水質の年平均値の算定は、契約基準Ⅱと同様の方法（各測定日の間隔を考慮した加重平均）で行うものとし、契約書(案)別記第６条第４項各号に定める場合における各回の測定結果についても、年平均値の算定からは除外しないものとする。

別紙５ 保全管理要求水準

・保全管理の保全対象業務は、**別紙２**の業務範囲に示す。
・受託者は、本件施設の機能が劣化しないよう、日常的な保守点検等を実施し、本件施設を正常な状態に維持しなければならない。
・業務期間満了時、全ての本件施設が通常の施設運営を行うことができる機能を有し、契約書(案)別記第２条に定める施設機能状況報告書に比して、著しい損傷及び劣化がない状態とする。
・建築物や外構等の保守管理や清掃については、現状と比べて美観を損なわない状態とする。

別紙６ 業務実施計画書

業務実施計画についての記載内容は下表のとおりとする。

編	章		節		項	
組織プロフィール編	1	業務実施のための基本的な考え方	1.1	組織理念		
			1.2	組織理念の組織内共有方法		
			1.3	組織理念の達成を目指すための基本的な仕組み（体制と制度）		
	2	組織能力	2.1	保有資格等		
			2.2	受託実績		
			2.3	組織内役割		
			2.4	従業員		
			2.5	関係企業		
			2.6	協力企業		
			2.7	所有の備品・器具・工具・計測機器等		
			2.8	組織能力の自己分析		
	3	受託業務内容認識	3.1	受託業務範囲		
			3.2	受託業務対象施設・設備		
			3.3	受託業務目的とその達成に向けての目標		
	4	受託業務履行上の課題認識				
業務履行編	5	業務基本方針と制度	5.1	受託業務履行方針	5.1.1	業務履行基本方針
					5.1.2	人的資源管理の目標と方針
					5.1.3	情報管理の目標と方針
			5.2	コミュニケーションマネジメント	5.2.1	組織内外コミュニケーション管理計画
					5.2.2	苦情発生時対応計画
					5.2.3	見学者対応計画
	6	運営体制	6.1	業務分担と実施体制		
			6.2	委託期間業務予定		
			6.3	1月間の標準勤務予定		
			6.4	1日の標準勤務予定		
	7	監視計画及び運転操作業務計画	7.1	機器監視業務実施計画		
			7.2	機器運転操作業務実施計画		
			7.3	管路巡視点検実施計画		
	8	水質管理及び水質試験業務計画	8.1	水質管理業務実施計画		
			8.2	水質試験業務実施計画		
	9	汚泥管理及び汚泥性状試験業務計画	9.1	汚泥管理業務実施計画		
			9.2	汚泥性状試験業務実施計画		
	10	沈砂及びし渣等の除去計画				
	11	保守・点検及び修繕業務計画	11.1	保守・点検業務実施計画		
			11.2	小修繕業務実施計画		
	12	施設管理業務計画	12.1	建築付帯設備管理業務実施計画		
			12.2	土木・建築躯体の目視点検・小修繕対応		
			12.3	整理整頓実施計画		
			12.4	施設清掃業務実施計画		
	13	場内・施設の保安業務計画				
	14	物品等調達業務計画				
	15	産業廃棄物処分業務計画	15.1	廃液処分計画		
			15.2	その他産業廃棄物（廃液除く）処分計画		
	16	再委託	16.1	再委託対象業務		
			16.2	再委託計画		
業務履行編（つづき）	17	危機管理業務計画	17.1	リスクマネジメント	17.1.1	危険要因（ハザード）認識
					17.1.2	リスクアセスメント
					17.1.3	リスクコントロール計画
					17.1.4	リスクコミュニケーション計画
			17.2	クライシスマネジメント	17.2.1	クライシスアセスメント
					17.2.2	クライシス対応計画
					17.2.3	事業継続計画の経験
					17.2.4	事業継続計画（BCP）
	18	地域生活環境対策実施計画				
	19	省エネ対策実施計画				
	20	温室効果ガス排出量削減対策実施計画				
	21	コスト削減実施計画				
	22	施設腐食対策実施計画				
	23	機器・設備設置及び改良実施計画				
	24	その他自主提案実施計画				
履行関係資源管理編	25	人的資源管理業務計画	25.1	安全衛生管理業務計画		
			25.2	労務管理業務計画		
			25.3	教育・訓練計画		
	26	情報管理業務計画	26.1	データ管理計画	26.1.1	業務書類作成計画
					26.1.2	設備台帳保守管理計画
			26.2	情報共有管理計画		

別紙７ 有資格者に関する条件

（１）下水道法第 22 条第２項に規定する有資格者
（２）危険物取扱者（甲種又は乙種第４類）
（３）玉掛け技能講習修了者等（労働安全規則別表４において定められた令第 20 条第 16 号の業務につくことができる者）
（４）ボイラー技士（特級、一級又は二級）
（５）床上操作式クレーン運転技能講習修了者等（労働安全規則別表４において令第 20 条第６号の業務のうち床上で運転し、かつ、当該運転をする者が荷の移動とともに移動する方式のクレーンの運転の業務につくことができる者）
（６）小型移動式クレーン運転技能者等（労働安全規則別表４において令第 20 条第７号の業務のうちつり上げ荷重が五トン未満の移動式クレーンの運転の業務につくことができる者）
（７）電気主任技術者（第１種、第２種又は第３種）
（８）電気工事士（第一種）
（９）酸素欠乏危険作業主任者技能講習修了者（第二種）又は酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了者
(10) ガス溶接技能講習修了者等（労働安全規則別表４において定められた令第 20 条第 10 号の業務の業務につくことができる者）又はアーク溶接特別教育修了者
(11) 特定化学物質等作業主任者技能講習修了及び特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習修了者
(12) 特別管理産業廃棄物管理責任者
(13) その他労働安全衛生関係等で必要な資格者

別紙８ 流入基準

（１）水量に関する基準

水量に関する流入基準は、以下のとおりとする。

表 8-1　流入基準（流入水の水量）

流入水量基準（m^3／日）		備　考
年　　度	日　最　大	
R9	32,280	
R10	32,280	
R11	32,280	
R12	32,280	
R13	32,280	

（２）水質に関する基準

水質に関する流入基準は、下表のとおりとする。（測定は**別紙１６**により行うものとする）

表 8-2　流入基準（流入水の水質）

項　　目	範　　囲
pH	5.8以上8.6以下
BOD（mg/L）	260以下
COD（mg/L）	150以下
SS（mg/L）	300以下
T-N（mg/L）	45以下 （年間平均34以下）
T-P（mg/L）	4.6以下

※「年間平均」による流入基準は、別紙４（２）契約基準Ⅱに定める方法により算出された流入水質の年平均値に適用する。

上表に記載のない水質項目については、下水道法第 12 条の２の範囲内とする。

（３）流入予定水量

運営期間中の流入予定水量は、以下のとおりである。

表 8-3　流入水の予定水量

年　　度	年間総流入水量 （千m^3／年）	備　考
R9	9,300	
R10	9,300	
R11	9,300	
R12	9,300	
R13	9,310	

別紙９ 放流水が放流水質基準を満たさない場合の対応

放流水の水質が、**別紙４**に示す放流水質基準を満たさない場合、以下のような手続きをとる。

（１）契約基準Ⅰ又は法定基準の未達の場合

第１段階：未達の確認、報告・通知及び追加の環境計測

- 受託者は、環境計測により、各回の放流水質測定値が放流水質契約基準Ⅰ又は放流水質法定基準を満たしていないことを把握した場合、速やかに委託者に報告し、追加の環境計測を実施する。
- 委託者は、法定検査、契約書(案)別記第17条第１項の検査等により放流水質が放流水質契約基準Ⅰ又は放流水質法定基準を満たしていないことを把握した場合、速やかに受託者に報告し、受託者は追加の環境計測を実施する。

第２段階：改善期間、改善計画書の提出

- 放流水質契約基準Ⅰ未達の場合には、受託者は、速やかに未達の原因究明を行い、改善の方法や必要期間等を示す改善計画書を作成し、委託者の承認を受け改善措置を実施する。
- 放流水質法定基準未達の場合には、委託者の指導及び監督に従い、受託者は、速やかに要求水準未達の原因究明を行い、改善の方法や必要期間等を示す改善計画書を作成し、委託者の承認を受け改善措置を実施する。
- 流入水が流入基準を満たさない場合は、委託者にて改善に努める。
- 受託者は、追加の環境計測において改善措置の効果を確認し、放流水質契約基準Ⅰ及び放流水質法定基準を満たすまで改善状況を委託者に報告する。
- 原因究明及び改善計画書の作成及び実施に係る費用は、受託者が負担する。ただし、契約書(案)別記第６条第４項各号に定める場合は、受託者は原因究明、改善計画書の作成及び改善措置の実施に係る費用を委託者に請求することができる。

第３段階：業務委託料の減額

- 契約書(案)別記第６条第４項各号に定める場合を除き、契約書(案)別記第６条第３項及び**別紙１８**に定める規定に従い業務委託料の減額手続きに入る。

第４段階：契約解除、違約金

- 契約書(案)別記第６条第４項各号に定める場合による場合を除き、放流水質基準Ⅰ又は放流水質法定基準を満足できない状態が、合理的な理由なく改善計画書において予定された改善期間を超えて継続する場合、又は改善計画書が速やかに提出されない場合並びに改善計画書どおりに本件業務が行われなかった場合、委託者は、契約書(案)第36条及び契約書(案)別記第６条第３項に定められた規定に基づき本契約の解除並びに違約金の請求手続きに入る。

（２）契約基準Ⅱの未達の場合

第１段階：未達の確認・報告

- 受託者は、各年度の放流水質平均値について放流水質契約基準Ⅱの未達が生じた場合又は生じるおそれがあると認められる場合は、速やかに委託者に報告する。

第２段階：改善期間、改善計画書の提出

- 放流水質契約基準Ⅱの未達が生じた場合又は生じるおそれがあると認められる場合には、受託者は、速やかに要求水準未達の原因究明を行い、改善の方法や必要期間等を示す改善計画書を作成し、委託者の承認を受け、改善措置を実施する。
- 受託者は、必要に応じ追加の環境計測を行い改善措置の効果を確認し、改善状況を委託者に報告する。

・ 原因究明及び改善計画書の作成及び実施にかかる費用は、受託者が負担する。

第３段階：業務委託料の減額

・ 放流水質契約基準Ⅱの未達が生じた場合は、契約書(案)別記第６条第６項及び**別紙１８**に定める規定に従い業務委託料の減額手続きに入る。

第４段階：契約解除、違約金

・ 改善計画書が速やかに提出されない場合及び改善計画書どおりに本件業務が行われなかった場合、委託者は、契約書(案)第36条及び契約書(案)別記第６条第６項に定められた規定に基づき本契約の解除並びに違約金の請求手続きに入る。

別紙１０ 流入基準未達の場合の対応方法

別紙８に定める基準以上の流入水量が流入した場合であっても、対象施設において対応可能な範囲内で受託者が適切な措置をとって対応する。

・受託者は、気象情報を随時確認し、水害発生を事前に把握するほか、流入渠水位、ポンプ井水位の監視を行うものとする。
・上記の措置で対応できない大雨の場合、受託者は、委託者の指示に従い対応するものとし、本件施設への被害、本件業務への影響を軽減するために合理的な努力を行う義務を負うものとする。これにより発生する費用は、委託者の負担とする。ただし、受託者の故意又は過失によって要した費用が増加した場合は受託者の負担とする。

別紙１１ 汚泥及び環境計測等に関する基準

受託者は、汚泥及び環境計測等の基準に適合させて、汚泥の処理及び運転する義務を負うものとする。

なお、下記に規定する契約基準Ⅰ及び契約基準Ⅱについて、当該基準を達成できなかった場合、**別紙１８**（１）アにより業務委託料の減額を行うものとする。

（１）契約基準

汚泥処理に関する契約基準については、以下の基準を設定する。

【契約基準Ⅰ】

日常の施設運転において実施する脱水ケーキの含水率に関する各回の測定結果において満足すべき契約基準。含水率は**別紙１６**により測定すること。

表 11-1　契約基準Ⅰ

（各回測定値が満たすべき基準）

	項　目	範　囲
脱水ケーキ	含水率	85.0%以下

【契約基準Ⅱ】

脱水ケーキの含水率に関する全測定結果の各年度の年平均値（各測定日の間隔を考慮した加重平均値）において満足すべき契約基準。

表 11-2　契約基準Ⅱ

（年平均値が満たすべき基準）

	項　目	範　囲
脱水ケーキ	含水率	83.0%以下

なお、年平均値（加重平均値）を算定する際の各測定日の間隔については、**別紙４**に述べる放流水質に関する契約基準Ⅱの手法を準用する。

（２）環境計測等に関わる法定基準

別紙４の表 4-1 に示す放流水質法定基準以外の環境計測等に関する法定基準については、以下の基準とする。

	項目	基準値
1	放流水の水質	・下水道法第８条「放流水の水質の基準」 ・水質汚濁防止法第３条「排水基準」 ・水質汚濁防止法に基づく排水基準に関する条例第２条「排水基準」 ・水質汚濁防止法第４条の５「総量規制基準」 ・悪臭防止法第４条第１項第３号「排出水中の許容限度」 ・悪臭防止法第４条に基づく京都府告示「悪臭防止法に基づく規制地域の指定及び規制基準の設定」 ・京都府環境を守り育てる条例第 33 条「汚水に係る規制基準」
2	脱水ケーキ	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条第１項第３「産業廃棄物の収集・運搬、処分等の基準」 ・金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令（昭和 48 年総理府令第５号）別表第１「基準値」 ・土壌の汚染に係る環境基準について（平成 3 年 8 月 23 日環境庁告示第 46 条）別表「土壌環境基準」
3	敷地境界及び脱臭設備の排出口における悪臭物質	・悪臭防止法第４条第１項第１号「大気中の許容限度」及び第２号「排出口の許容限度」 ・悪臭防止法第４条に基づく京都府告示「悪臭防止法に基づく規制地域の指定及び規制基準の設定」

（３）その他目標とすべき基準

騒音、振動、悪臭、粉じん、排出ガス等に関する要求水準は法律及び条例に定められた数値とするが、別途目標とすべき基準が存在する場合はこれを遵守するものとする。

原子力災害対策特別措置法等により、場外へ搬出又は放流する物質等が放射線量計測対象となった場合は、対応について委託者と受託者の協議によって決定する。

別紙１２ 提案書記載内容の未実施及び未達の場合の対応

提案書記載内容のうち減額対象となる項目については、実施されていない又は達成できていない場合、以下のような手続きをとる。

第１段階：未実施・未達の確認

- 受託者は、必要に応じて、提案書記載内容の実施状況を委託者に報告する。
- 受託者は、提案書記載内容について実施されていない又は達成できない状況が生じた場合には、委託者に速やかに報告する。
- 委託者は、受託者が実施していない又は達成できていないことを確認した場合、受託者に改善措置を要求できる。

第２段階：改善期間、改善計画書の提出

- 受託者は、速やかに未実施及び未達の原因究明を行い、改善期間、改善の方法等を示す改善計画書を作成し、委託者の承認を受ける。
- 受託者は、改善計画書に基づき、改善措置を実施し、改善状況を委託者に報告する。
- 原因究明、改善計画書の作成及び実施に係る費用は、受託者が負担する。

第３段階：業務委託料の減額

- 改善計画書が速やかに提出されない場合及び改善計画書どおりに業務が行われない場合は、委託者は、契約書(案)別記第３条第４項に定める規定に従い、**別紙１８**「（２）提案書記載内容の未実施及び未達の場合の減額について」に従い業務委託料の減額を行うことができる。

別紙１３ 引継事項

受託者は、業務期間を通じて引継事項を記載した文書を作成する。

事業期間中、引継が必要な新たな事項が判明した場合は、適宜当文書にその内容を反映、記録し、対象施設固有の運転管理、点検上の留意点を次の受託者が把握できるような内容とする。以下の項目を参考に記載すること。

(1) 総合運転したときの機能の発揮状況
(2) 諸機械の振動、異音等の状態
(3) 計装設備の調節状況
(4) 運転上の特別な操作
(5) その他留意事項

なお、委託者は、本事業の終了に際して委託者が受託者選定を行う場合には、当文書を公開することができるものとする。

別紙１４ 設備の定期点検予定書

(1)の設備の点検整備等は以下の表を参考に計画を策定するものとする。なお、マーカーの箇所は府が優先して点検整備等を実施する必要があると考えている機器である。

(2)～(7)の表中の「○」は点検（本委託の対象）とする。

浄化センター及びポンプ場のすべての施設の日常点検は、本委託の対象とする。

(1) 機械設備

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
1	機械	流入弁	手動式仕切弁 φ800	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
2	機械	初沈バイパス弁	手動式仕切弁 φ500	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
3	機械	流入ゲート	電動式 W1650×H1650×7.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
4	機械	沈砂池流入ゲート-1	手動式 W1000×H1650	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
5	機械	沈砂池流入ゲート-2	手動式 W1000×H1650	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
6	機械	沈砂池流入ゲート-3	手動式 W1000×H1650	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
7	機械	沈砂池流出ゲート-1	手動式 W1000×H1650	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
8	機械	沈砂池流出ゲート-2	手動式 W1000×H1650	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
9	機械	No.1 自動除塵機	間欠式自動 W2.0m×H4.5m 目幅20mm	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
10	機械	№2 自動除塵機	間欠式自動 W2.0m×H4.5m 目幅20mm	第1ポンプ棟施設	令和2年4月
11	機械	№1揚砂ポンプ	無閉塞形水中揚砂ポンプ φ100×0.7m3/分×20m×11kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
12	機械	№2揚砂ポンプ	無閉塞形水中揚砂ポンプ φ100×0.7m3/分×20m×11kW	第1ポンプ棟施設	令和2年4月
13	機械	沈砂分離機	液体サイクロン 0.7m3/分	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
14	機械	沈砂しさ洗浄装置	機械撹拌式 スクリューコンベア 1.0m3/時(スクリーン、撹拌機)	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
15	機械	しさ脱水機	スクリュープレス 1.0m3/時×5.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
16	機械	NO.1 しさ搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ W600×L5000 20m/分×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
17	機械	No.2 しさ搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ W600×L3000 20m/分×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
18	機械	No.3 しさ搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ W600×L3000 20m/分×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
19	機械	しさスキップホイスト	ワイヤーロープ式 7m 0.3m3 11m/分×2.2kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
20	機械	しさホッパー	鋼板製角形 5m3×0.75kW×2	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
21	機械	沈砂搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ W600×L2000 20m/分×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
22	機械	沈砂スキップホイスト	ワイヤーロープ式 7m 0.3m3 11m/分×2.2kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
23	機械	沈砂ホッパー	鋼板製角形 5m3×0.75kW×2	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
24	機械	ポンプ井仕切ゲート	手動式 W1500×1500	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
25	機械	ポンプ井撹拌機	水中撹拌機 羽根径220mm×2.4kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
26	機械	搬入用ホイスト-1	電動トロリ付 2.8t×12m	第1ポンプ棟施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
27	機械	楊砂ポンプ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付　1.0t×5m	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
28	機械	No.1 沈砂池床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×6m×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
29	機械	No.2 沈砂池床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×6m×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
30	機械	No.1 沈砂しさ洗浄水ポンプ	水中モーターポンプ φ50×0.25m3/分×16m×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
31	機械	No.2 沈砂しさ洗浄水ポンプ	水中モーターポンプ φ50×0.25m3/分×16m×1.5kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
32	機械	沈砂池脱臭塔	活性炭吸着塔(上向流ｶｰﾄﾘｯｼﾞ) 50m3/分	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
33	機械	沈砂池脱臭ファン	50m3/分×200mmAq　3.7kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
34	機械	活性炭搬入用チェンブロック	ギヤードトロリ付　1.0t×5m	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
35	機械	NO.1 汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ300×11m3/分×15m×45kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
36	機械	No2. 汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ300×11m3/分×15m×45kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
37	機械	No.3 汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ400×22m3/分×15m×90kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
38	機械	No.4 汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ400×22m3/分×15m×90kW	第1ポンプ棟施設	平成13年7月
39	機械	No.1 汚水ポンプ用電動機	かご形三相誘導電動機 45kW×6P×400V	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
40	機械	No.2 汚水ポンプ用電動機	かご形三相誘導電動機　45kW×6P× 400V	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
41	機械	No.3 汚水ポンプ用電動機	三相誘導電動機 90kW×6P×400V	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
42	機械	No.4 汚水ポンプ用電動機	三相誘導電動機 90kW×6P×400V	第1ポンプ棟施設	平成13年7月
43	機械	No.3 吸込弁	手動式仕切弁　φ400	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
44	機械	No.4 吸込弁	手動式仕切弁　φ400	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
45	機械	No.3 逆止弁	スイング式逆止弁　φ400	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
46	機械	No.4 逆止弁	スイング式逆止弁　φ400	第1ポンプ棟施設	平成13年7月
47	機械	No.1 吐出弁	電動式蝶形弁　φ300×0.2kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
48	機械	No.2 吐出弁	電動式蝶形弁　φ300×0.2kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
49	機械	No.3 吐出弁	電動式蝶形弁　φ400×0.2kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
50	機械	No.4 吐出弁	電動式蝶形弁　φ400×0.2kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
51	機械	No.1 封水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ50/40×0.15m3/分×36m×3.7kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
52	機械	No.2 封水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ50/40×0.15m3/分×36m×3.7kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
53	機械	受水槽	FRP製角形槽 4m3×1500×2000×2000H	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
54	機械	No.1 床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.3m3/分×13m×3.7kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
55	機械	No.2 床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.3m3/分×13m×3.7kW	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
56	機械	電磁流量計仕切弁-1	手動式仕切弁　φ800	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
57	機械	電磁流量計仕切弁-2	手動式仕切弁　φ800	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
58	機械	電磁流量計バイパス弁	手動式仕切弁　φ600	第1ポンプ棟施設	平成11年10月
59	機械	φ1100蝶形弁	手動式蝶形弁　φ1100	第1ポンプ棟施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
60	機械	No.1 水路曝気ブロワ	ロータリー(ルーツ)ブロワ φ200×30m3/分×53kPa	水処理施設	平成11年10月
61	機械	No.2 水路曝気ブロワ	ロータリー(ルーツ)ブロワ φ200×30m3/分×53kPa	水処理施設	平成11年10月
62	機械	初沈バイパスゲート	手動式　W900×H900	水処理施設	平成19年1月
63	機械	No.1 初沈流入可動堰	手動式　W1000×ST500mm	水処理施設	平成11年10月
64	機械	No.2 初沈流入可動堰	手動式　W1000×ST500mm	水処理施設	平成11年10月
65	機械	No.3 初沈流入可動堰	手動式　W1000×ST500mm	水処理施設	平成11年10月
66	機械	No.4 初沈流入可動堰	手動式　W1000×ST500mm	水処理施設	平成19年1月
67	機械	No.5 初沈流入可動堰	手動式　W1000×ST500mm	水処理施設	平成21年3月
68	機械	No.1 初沈汚泥かき寄機	ダブルチェーン式 W4200×L18500×H3000×2水路 0.6m/分	水処理施設	平成11年10月
69	機械	No.2 初沈汚泥かき寄機	ダブルチェーン式 W4200×L18500×H3000×2水路 0.6m/分	水処理施設	平成11年10月
70	機械	No.3 初沈汚泥かき寄機	ダブルチェーン式 W4200×L18500×H3000×2水路 0.6m/分	水処理施設	平成13年7月
71	機械	No.4 初沈汚泥かき寄機	ダブルチェーン式 W4200×L18500×H3000×2水路 0.6m/分	水処理施設	平成19年1月
72	機械	No.5 初沈汚泥かき寄機	ダブルチェーン式 W4200×L18500×H3000×2水路 0.6m/分	水処理施設	平成21年3月
73	機械	No.1-1 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成11年10月
74	機械	No.1-2 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成11年10月
75	機械	No.2-1 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成11年10月
76	機械	No.2-2 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成11年10月
77	機械	No.3-1 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成13年7月
78	機械	No.3-2 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成13年7月
79	機械	No.4-1 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成19年1月
80	機械	No.4-2 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成19年1月
81	機械	No.5-1 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成21年3月
82	機械	No.5-2 初沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成21年3月
83	機械	No.1-1 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
84	機械	No.1-2 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
85	機械	No.2-1 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
86	機械	No.2-2 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
87	機械	No.3-1 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
88	機械	No.3-2 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
89	機械	No.4-1 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成19年1月
90	機械	No.4-2 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成19年1月
91	機械	No.5-1 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成21年3月
92	機械	No.5-2 初沈汚泥引抜弁	電動仕切弁　φ150×0.4kW	水処理施設	平成21年3月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
93	機械	No.1 初沈汚泥引抜ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ φ100×0.4m3/分×9m×3.7kW	水処理施設	平成11年10月
94	機械	No.2 初沈汚泥引抜ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ φ100×0.4m3/分×9m×3.7kW	水処理施設	平成11年10月
95	機械	初沈スカム移送ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ100×0.6m3/分×13m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
96	機械	スカム分離機	スィングディスクスクリーン 目幅3.0mm 1.8m3/分×0.75kW	水処理施設	平成11年10月
97	機械	スカム脱水機	スクリューブレス式 0.5m3/時×(3.7+0.4)kW	水処理施設	平成11年10月
98	機械	スカム搬出用ホイスト	電動トロリ付 1.0t×6m	水処理施設	平成11年10月
99	機械	初沈スカム移送ポンプ吊上装置	手動式 0.5t×2.5m	水処理施設	平成11年10月
100	機械	No.1 初沈床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
101	機械	No.2 初沈床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
102	機械	№3 初沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.3m3/分×13m×3.7kW	水処理施設	令和2年4月
103	機械	水路曝気ブロワ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 1.0t×4m	水処理施設	平成11年10月
104	機械	初沈流出水路バイパス可動堰	手動式 W900×ST600mm	水処理施設	平成19年1月
105	機械	No.1 反応槽流入可動堰	手動式 W1000×ST600mm	水処理施設	平成11年10月
106	機械	No.2 反応槽流入可動堰	手動式 W1000×ST600mm	水処理施設	平成11年10月
107	機械	No.3 反応槽流入可動堰	手動式 W1000×ST600mm	水処理施設	平成11年10月
108	機械	No.4 反応槽流入可動堰	手動式 W1000×ST600mm	水処理施設	平成19年1月
109	機械	No.5 反応槽流入可動堰	手動式 W1000×ST600mm	水処理施設	平成21年3月
110	機械	No.1-1 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成11年10月
111	機械	No.1-2 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成11年10月
112	機械	No.2-1 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成11年10月
113	機械	No.2-2 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成11年10月
114	機械	No.3-1 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成13年7月
115	機械	No.3-2 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成13年7月
116	機械	No.4-1 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成19年1月
117	機械	No.4-2 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成19年1月
118	機械	No.5-1 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成21年3月
119	機械	No.5-2 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	平成21年3月
120	機械	№6-1 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	令和2年4月
121	機械	№6-2 脱窒槽攪拌機	水中攪拌機 羽根径2300mm×3.7kW	水処理施設	令和2年4月
122	機械	No.1-1 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
123	機械	No.1-2 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
124	機械	No.1-3 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
125	機械	No.1-4 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
126	機械	No. 2-1 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
127	機械	No.2-2 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
128	機械	No.2-3 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
129	機械	No.2-4 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成11年10月
130	機械	No.3-1 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成13年7月
131	機械	No.3-2 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成13年7月
132	機械	No.3-3 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成13年7月
133	機械	No.3-4 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成13年7月
134	機械	No.4-1 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成19年1月
135	機械	No.4-2 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成19年1月
136	機械	No.4-3 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成19年1月
137	機械	No.4-4 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成19年1月
138	機械	No.5-1 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成21年3月
139	機械	No.5-2 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成21年3月
140	機械	No.5-3 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成21年3月
141	機械	No.5-4 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	平成21年3月
142	機械	No.6-1 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	令和2年4月
143	機械	No.6-2 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	令和2年4月
144	機械	No.6-3 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	令和2年4月
145	機械	No.6-4 硝化槽曝気機	水中攪拌機 羽根径 上1800mm 下1100mm×11/7.5kW	水処理施設	令和2年4月
146	機械	No.1-1 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成11年10月
147	機械	No.1-2 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成11年10月
148	機械	No.2-1 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成11年10月
149	機械	No.2-2 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成11年10月
150	機械	No.3-1 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成13年7月
151	機械	No.3-2 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成13年7月
152	機械	No.4-1 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成19年1月
153	機械	No.4-2 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成19年1月
154	機械	No.5-1 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成21年3月
155	機械	No.5-2 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ250×6m3/分×7m×11kW	水処理施設	平成21年3月
156	機械	No.6-1 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ200×4.1m3/分×9m×11kW	水処理施設	令和2年4月
157	機械	No.6-2 循環水ポンプ	水中汚水ポンプ φ200×4.1m3/分×9m×11kW	水処理施設	令和2年4月
158	機械	No.1 反応槽サンプリングポンプ	自吸式汚水ポンプ φ40×0.2m3/分×8m×1.5kW	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
159	機械	No.2 反応槽サンプリングポンプ	自吸式汚水ポンプ φ40×0.2m3/分×8m×1.5kW	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月
160	機械	No.3 反応槽サンプリングポンプ	自吸式汚水ポンプ φ40×0.2m3/分×8m×1.5kW	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月
161	機械	No.4 反応槽サンプリングポンプ	自吸式汚水ポンプ φ40×0.2m3/分×8m×1.5kW	水処理施設 （反応槽）	平成19年1月
162	機械	No.5 反応槽サンプリングポンプ	自吸式汚水ポンプ φ40×0.2m3/分×8m×1.5kW	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月
163	機械	№6 反応槽サンプリングポンプ	自吸式汚水ポンプ φ40×0.2m3/分×8m×1.5kW	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月
164	機械	No.1 脱炭酸槽散気筒	酸気筒固定式 100A 120L/分･本×30本/ライザー	水処理施設	平成11年10月
165	機械	No.2 脱炭酸槽散気筒	酸気筒固定式 100A 120L/分･本×30本/ライザー	水処理施設	平成11年10月
166	機械	No.3 脱炭酸槽散気筒	酸気筒固定式 100A 120L/分･本×30本/ライザー	水処理施設	平成11年10月
167	機械	No.4 脱炭酸槽散気筒	酸気筒固定式 100A 120L/分･本×30本/ライザー	水処理施設	平成19年1月
168	機械	No.5 脱炭酸槽散気筒	酸気筒固定式 100A 120L/分･本×30本/ライザー	水処理施設	平成19年1月
169	機械	No.1 循環水ポンプ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 0.5t×4.5m	水処理施設	平成11年10月
170	機械	No.2 循環水ポンプ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 0.5t×4.5m	水処理施設	平成11年10月
171	機械	No.3 循環水ポンプ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 0.5t×6m	水処理施設	平成13年7月
172	機械	No.4 循環水ポンプ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 0.5t×6m	水処理施設	平成19年1月
173	機械	No.5 循環水ポンプ吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 0.5t×6m	水処理施設	平成21年3月
174	機械	No.1 反応槽床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
175	機械	No.2 反応槽床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
176	機械	No.3 反応槽床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
177	機械	№4 反応槽床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×10m×2.2kW	水処理施設	令和2年4月
178	機械	№5 反応槽床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×10m×2.2kW	水処理施設	令和2年4月
179	機械	№6 反応槽床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×10m×2.2kW	水処理施設	令和2年4月
180	機械	No.1 攪拌機吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 3.0t×4m	水処理施設	平成11年10月
181	機械	No.2 攪拌機吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 3.0t×4m	水処理施設	平成11年10月
182	機械	No.3 攪拌機吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 3.0t×4m	水処理施設	平成13年7月
183	機械	No.4 攪拌機吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 3.0t×4m	水処理施設	平成19年1月
184	機械	No.5 攪拌機吊上用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 3.2t×4m	水処理施設	平成21年3月
185	機械	No.1 終沈流入可動堰	手動式 W1000×ST500mm	水処理施設	平成11年10月
186	機械	No.2 終沈流入可動堰	手動式 W1000×ST500mm	水処理施設	平成11年10月
187	機械	No.3 終沈流入可動堰	手動式 W1000×ST500mm	水処理施設	平成11年10月
188	機械	No.4 終沈流入可動堰	手動式 W1000×ST500mm	水処理施設	平成19年1月
189	機械	No.5 終沈流入可動堰	手動式 W1000×ST500mm	水処理施設	平成21年3月
190	機械	No.1 終沈汚泥かき寄機	ダブルチェン式 W4150×L47900×H4000×2水路 ×0.3m/分×1.5kW	水処理施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
191	機械	No.2 終沈汚泥かき寄機	ダブルチェン式 W4150×L47900×H4000×2水路 ×0.3mm/分×1.5kW	水処理施設	平成11年10月
192	機械	No.3 終沈汚泥かき寄機	ダブルチェン式 W4150×L47900×H4000×2水路 ×0.3m/分×1.5kW	水処理施設	平成13年7月
193	機械	No.4 終沈汚泥かき寄機	ダブルチェン式 W4150×L47900×H4000×2水路 ×0.3mm/分×1.5kW	水処理施設	平成19年1月
194	機械	No.5 終沈汚泥かき寄機	ダブルチェン式 W4150×L47900×H4000×2水路 ×0.3m/分×1.5kW	水処理施設	平成21年3月
195	機械	№6 終沈汚泥かき寄機	ダブルチェン式 W4150×L47900×H4000×2水路 ×0.3m/分×1.5kW	水処理施設	平成21年3月
196	機械	No.1-1 終スカムスキマ	無動力式　φ300×3750	水処理施設	平成11年10月
197	機械	No.1-2 終スカムスキマ	無動力式　φ300×3750	水処理施設	平成11年10月
198	機械	No.2-1 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3750	水処理施設	平成11年10月
199	機械	No.2-2 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3750	水処理施設	平成11年10月
200	機械	No.3-1 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成13年7月
201	機械	No.3-2 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成13年7月
202	機械	No.4-1 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成19年1月
203	機械	No.4-2 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成19年1月
204	機械	No.5-1 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成21年3月
205	機械	No.5-2 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3800	水処理施設	平成21年3月
206	機械	№6-1 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3750	水処理施設	平成21年3月
207	機械	№6-2 終沈スカムスキマ	無動力式　φ300×3750	水処理施設	平成21年3月
208	機械	No.1 返送汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ250×6.4m3/分×6m×15kW	水処理施設	平成11年10月
209	機械	No.2 返送汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ250×6.4m3/分×6m×15kW	水処理施設	平成11年10月
210	機械	No.3 返送汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ250×6.4m3/分×6m×15kW	水処理施設	平成13年7月
211	機械	No.4 返送汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ250×6.4m3/分×6m×15kW	水処理施設	平成13年7月
212	機械	No.5 返送汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ250×4.9m3/分×5m×11kW	水処理施設	平成21年3月
213	機械	№6 返送汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ200×4.1m3/分×6m×7.5kW	水処理施設	令和2年4月
214	機械	No.1 余剰汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ100×0.6m3/分×13m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
215	機械	No.2 余剰汚泥ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ100×0.6m3/分×13m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
216	機械	№1終沈スカム移送ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ100×0.6m3/分×13m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
217	機械	№2終沈スカム移送ポンプ	吸込スクリュー付水中汚泥ポンプ φ100×0.7m3/分×15m×5.5kW	水処理施設	令和2年4月
218	機械	No.1 終沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
219	機械	No.2 終沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
220	機械	No.3 終沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	水処理施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
221	機械	№4 終沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.3m3/分×9m×2.2kW	水処理施設	令和2年4月
222	機械	№5 終沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.3m3/分×9m×2.2kW	水処理施設	令和2年4月
223	機械	№6 終沈床排水ポンプ	水中ポンプ φ80×0.3m3/分×9m×2.2kW	水処理施設	令和2年4月
224	機械	No.1 池内排水ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ150/125×2.0m3/分×12m×7.5kW	水処理施設	平成11年10月
225	機械	No.2 池内排水ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ150/125×2.0m3/分×12m×7.5kW	水処理施設	平成11年10月
226	機械	砂ろ過流入ゲート-1	手動式　φ900	水処理施設	平成11年10月
227	機械	砂ろ過流入ゲート-2	手動式　φ900	水処理施設	平成11年10月
228	機械	No.1 砂ろ過バイパスゲート	手動式　φ900	水処理施設	平成11年10月
229	機械	終沈搬入用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式　2.0t×12m	水処理施設	平成11年10月
230	機械	No.1 余剰汚泥切替弁	電動仕切弁　φ100×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
231	機械	No.2 余剰汚泥切替弁	電動仕切弁　φ100×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
232	機械	No.3 余剰汚泥切替弁	電動仕切弁　φ100×0.4kW	水処理施設	平成21年3月
233	機械	No.1-1 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
234	機械	No.1-2 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
235	機械	No.2-1 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
236	機械	No.2-2 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
237	機械	No.3-1 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
238	機械	No.3-2 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
239	機械	No.4-1 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成19年1月
240	機械	No.4-2 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成19年1月
241	機械	No.5-1 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成21年3月
242	機械	No.5-2 終沈汚泥引抜弁	電動偏心構造弁　φ200×0.4kW	水処理施設	平成21年3月
243	機械	終沈バイパスゲート	手動式　W800×H1000	水処理施設	平成19年1月
244	機械	放風サイレンサー-1	円筒式法風サイレンサー 300A 4920m3/時 -15db	水処理施設	平成15年12月
245	機械	放風サイレンサー-2	円筒式法風サイレンサー 300A 4920m3/時 -15db	水処理施設	平成15年12月
246	機械	消音フード	壁掛式消音機 1250×1400×700 3600m3/時 -15db	水処理施設	平成15年12月
247	機械	No.1 酸素発生装置	(吸着塔)減圧3塔方式　酸素発生量:7000kgO2/日　(ﾊﾞﾙﾌﾞｽｷｯﾄ)空気作動ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁、発生酸素濃度計、発生酸素流量計	水処理施設	平成11年10月
248	機械	No.2 酸素発生装置	(吸着塔)減圧3塔方式　酸素発生量:7000kgO2/日　(ﾊﾞﾙﾌﾞｽｷｯﾄ)空気作動ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁、発生酸素濃度計、発生酸素流量計	水処理施設	平成13年7月
249	機械	№3 酸素発生装置	(吸着塔)減圧2塔方式　酸素発生量:8000kgO2/日　(ﾊﾞﾙﾌﾞｽｷｯﾄ)空気作動ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁、発生酸素濃度計、発生酸素流量計	水処理施設	令和2年4月
250	機械	No.1 空気ブロワ	ターボブロワφ250/(220×180)×3909m3/時×650mmAq×15kW	水処理施設	平成11年10月
251	機械	No.2 空気ブロワ	ターボブロワφ250/(220×180)×3909m3/時×650mmAq×15kW	水処理施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
252	機械	No.3 空気ブロワ	ターボブロワφ250/(220×180)×3909m3/時×650mmAq×15kW	水処理施設	平成13年7月
253	機械	№4 空気ブロワ	ターボブロワφ250×43m3/分×6.85KPa	水処理施設	令和2年4月
254	機械	No.1 減圧ポンプ	湿式二段ロータリーポンプ φ250×4920m3/分×-3.92kPa×110kW	水処理施設	平成11年10月
255	機械	No.2 減圧ポンプ	湿式二段ロータリーポンプ φ250×4920m3/分×-3.92kPa×110kW	水処理施設	平成11年10月
256	機械	No.3 減圧ポンプ	湿式二段ロータリーポンプ φ250×4920m3/分×-3.92kPa×110kW	水処理施設	平成13年7月
257	機械	№4 減圧ポンプ	湿式二段ロータリーポンプ 82m3/分×-53.3kPa	水処理施設	令和2年4月
258	機械	No.1 酸素昇圧ブロワ	スクリューロータリーブロワ φ80×264Nm3/時×0.1MPa×22kW	水処理施設	平成11年10月
259	機械	No.2 酸素昇圧ブロワ	スクリューロータリーブロワ φ80×264Nm3/時×0.1MPa×22kW	水処理施設	平成11年10月
260	機械	No.3 酸素昇圧ブロワ	スクリューロータリーブロワ φ80×264Nm3/時×0.1MPa×22kW	水処理施設	平成13年7月
261	機械	№4 酸素昇圧ブロワ	スクリューブロワ 4.4Nm3/分×0.096MPa	水処理施設	令和2年4月
262	機械	No.1 アフタークーラー	空冷式 4.4Nm3/分×0.75kW	水処理施設	平成11年10月
263	機械	No.2 アフタークーラー	空冷式 4.4Nm3/分×0.75kW	水処理施設	平成11年10月
264	機械	No.3 アフタークーラー	空冷式 4.4Nm3/分×0.75kW	水処理施設	平成13年7月
265	機械	No.1 排気サイレンサー	円筒立形湿式サイレンサー 89m3/分	水処理施設	平成11年10月
266	機械	No.2 排気サイレンサー	円筒立形湿式サイレンサー 89m3/分	水処理施設	平成13年7月
267	機械	No.1 計装空気圧縮機	圧力スイッチ式 850L/分×0.69MPa×7.5kW	水処理施設	平成11年10月
268	機械	No.2 計装空気圧縮機	圧力スイッチ式 850L/分×0.69MPa×7.5kW	水処理施設	平成11年10月
269	機械	No.1 計装空気圧縮機 (付属:除湿器)	冷凍式 0.7m3/分×0.93MPa×0.25kW	水処理施設	平成11年10月
270	機械	No.2 計装空気圧縮機 (付属:除湿器)	冷凍式 0.7m3/分×0.93MPa×0.25kW	水処理施設	平成11年10月
271	機械	No.1 計装空気圧縮機 (付属:計装空気ﾀﾝｸ)	立形円筒型 9.5kg/cm2 0.5m3	水処理施設	平成11年10月
272	機械	№2計装空気圧縮機 (付属:計装空気タンク)	竪形円筒型 0.7m3/分×0.0686MPa	水処理施設	令和2年4月
273	機械	液体酸素貯留設備	立形円筒自立形 10t-O2 0.93MPa ﾍｯﾀﾞ管圧力計、液酸流量計	水処理施設	平成11年10月
274	機械	液体酸素貯留設備 (付属:No.1蒸発機)	アルミフィン大気加温形 300Nm3/時 0.93MPa	水処理施設	平成11年10月
275	機械	液体酸素貯留設備 (付属:No.2蒸発機)	アルミフィン大気加温形 300Nm3/時 0.93MPa	水処理施設	平成11年10月
276	機械	酸素発生機室チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 2.0t×5m	水処理施設	平成11年10月
277	機械	反応槽搬入用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 2.0t×12m	水処理施設	平成11年10月
278	機械	No.1 水封器	呼吸式 150A	水処理施設	平成11年10月
279	機械	No.2 水封器	呼吸式 150A	水処理施設	平成11年10月
280	機械	No.3 水封器	呼吸式 150A	水処理施設	平成13年7月
281	機械	No.4 水封器	呼吸式 150A	水処理施設	平成19年1月
282	機械	No.5 水封器	呼吸式 150A	水処理施設	平成21年3月
283	機械	No.1 空気ブロワ (付属:吸込ﾌｨﾙﾀｰ)	乾式フィルター 43m3/分 圧力損失1.47kPa以下	水処理施設	平成11年10月
284	機械	No.2 空気ブロワ (付属:吸込ﾌｨﾙﾀｰ)	乾式フィルター 43m3/分 圧力損失1.47kPa以下	水処理施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
285	機械	No.3 空気ブロワ (付属：吸込ﾌｨﾙﾀｰ)	乾式フィルター 43m3/分	水処理施設	平成13年7月
286	機械	PAC貯留タンク	FRP製円筒式 15m3	水処理施設	平成11年10月
287	機械	No.1 PAC注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ φ25×0.53L/分×0.5MPa×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
288	機械	No.2 PAC注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ φ25×0.53L/分×0.5MPa×0.4kW	水処理施設	平成11年10月
289	機械	No.3 PAC注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ φ25×0.5L/分×0.49MPa×0.4kW	水処理施設	平成21年3月
290	機械	No.6 PAC注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ φ25×0.53L/分×0.5MPa×0.4kW	水処理施設	平成13年7月
291	機械	No.1 メタノール注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ15×0.04～0.30L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
292	機械	No.2 メタノール注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ15×0.04～0.30L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
293	機械	No.3 メタノール注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ15×0.04～0.30L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
294	機械	No.4 メタノール注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ15×0.04～0.30L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
295	機械	No.5 メタノール注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ15×0.04～0.30L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
296	機械	No.1 苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ25×0.19～1.72L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
297	機械	No.2 苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ25×0.19～1.72L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
298	機械	No.3 苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ25×0.19～1.72L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
299	機械	No.4 苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ25×0.19～1.72L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
300	機械	No.5 苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラム定量ポンプ φ25×0.19～1.72L/分×0.5MPa×0.2kW	水処理施設	平成27年9月
301	機械	水処理脱臭ファン	FRP製ターボファン 100m3/分×2.0kPa×7.5kW	水処理施設	平成11年10月
302	機械	No.1 水処理脱臭塔	活性炭吸着塔 上向流ｶｰﾄﾘｯｼﾞ 100m3/分	水処理施設	平成11年10月
303	機械	活性炭搬入用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 1.0t×6m	水処理施設	平成11年10月
304	機械	No.1 急速ろ過池	重力式下向流式 処理水量7630m3/日	急速ろ過棟施設	平成12年7月
305	機械	No.2 急速ろ過池	重力式下向流式 処理水量7630m3/日	急速ろ過棟施設	平成12年7月
306	機械	No.3 急速ろ過池	重力式下向流式 処理水量7630m3/日	急速ろ過棟施設	平成13年12月
307	機械	No.4 急速ろ過池	重力式下向流式 処理水量7630m3/日	急速ろ過棟施設	平成19年3月
308	機械	No.1 ろ過池流入ゲート	電動式 W600×H400×0.75kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
309	機械	No.2 ろ過池流入ゲート	電動式 W600×H400×0.75kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
310	機械	No.3 ろ過池流入ゲート	電動式 W600×H400×0.75kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
311	機械	No.4 ろ過池流入ゲート	電動式 W600×H400×0.75kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
312	機械	No.1-1 原水ポンプ	横軸渦巻斜流ポンプ φ300×10.5m3/分×9.5m×30kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
313	機械	No.1-2 原水ポンプ	横軸渦巻斜流ポンプ φ300×10.5m3/分×9.5m×30kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
314	機械	No.2 原水ポンプ	横軸渦巻斜流ポンプ φ400×21.0m3/分×9.5m×55kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
315	機械	No.3 原水ポンプ	横軸渦巻斜流ポンプ φ500×31.5m3/分×9.5m×75kW	急速ろ過棟施設	平成13年12月
316	機械	No.1 逆洗ポンプ	横軸渦巻斜流ポンプ φ500×31.5m3/分×11m×90kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
317	機械	No.2 逆洗ポンプ	横軸渦巻斜流ポンプ φ500×31.5m3/分×11m×90kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
318	機械	No.1 消泡水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100×0.8m3/分×20m×5.5kW	急速ろ過棟施設	平成13年12月
319	機械	No.2 消泡水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100×0.8m3/分×20m×5.5kW	急速ろ過棟施設	平成13年12月
320	機械	No.1 逆洗排水ポンプ	吸込スクリュー付渦巻ポンプ φ200/150×3.0m3/分×17m×18.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
321	機械	No.2 逆洗排水ポンプ	吸込スクリュー付渦巻ポンプ φ200/150×3.0m3/分×17m×18.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
322	機械	No.1 急ろ棟床排水ポンプ-1	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×6m×1.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
323	機械	No.2 急ろ棟床排水ポンプ-2	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×6m×1.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
324	機械	No.1 急速ろ過池床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×6m×1.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
325	機械	No.2 急速ろ過池床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×6m×1.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
326	機械	No.1 逆洗ブロワ	ルーツブロワ φ200×34m3/分×40kPa×45kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
327	機械	No.2 逆洗ブロワ	ルーツブロワ φ200×34m3/分×40kPa ×45kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
328	機械	No.1 急ろ棟計装用 空気圧縮機	圧力開閉式 600L/分×5.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
329	機械	No.2 急ろ棟計装用 空気圧縮機	圧力開閉式 600L/分×5.5kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
330	機械	空気圧縮機 (付属:除湿器)	間接冷凍式 600L/分×0.25kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
331	機械	乾式フィルター	乾式空気ろ過機 68m3/分	急速ろ過棟施設	平成12年7月
332	機械	ろ過水弁-1	空気作動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
333	機械	ろ過水弁-2	空気作動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
334	機械	ろ過水弁-3	空気作動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成13年12月
335	機械	ろ過水弁-4	空気作動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成19年3月
336	機械	ろ過水管元弁-1	手動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
337	機械	ろ過水管元弁-2	手動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
338	機械	ろ過水管元弁-3	手動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
339	機械	ろ過水管元弁-4	手動式蝶形弁 φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
340	機械	逆洗水弁-1	空気作動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
341	機械	逆洗水弁-2	空気作動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
342	機械	逆洗水弁-3	空気作動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成13年12月
343	機械	逆洗水弁-4	空気作動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成19年3月
344	機械	逆洗水管元弁-1	手動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
345	機械	逆洗水管元弁-2	手動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
346	機械	逆洗水管元弁-3	手動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成13年12月
347	機械	逆洗水管元弁-4	手動式蝶形弁 φ500	急速ろ過棟施設	平成19年3月
348	機械	空洗弁-1	空気作動式蝶形弁 φ300	急速ろ過棟施設	平成12年7月
349	機械	空洗弁-2	空気作動式蝶形弁 φ300	急速ろ過棟施設	平成12年7月
350	機械	空洗弁-3	空気作動式蝶形弁 φ300	急速ろ過棟施設	平成13年12月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
351	機械	空洗弁-4	空気作動式蝶形弁　φ300	急速ろ過棟施設	平成19年3月
352	機械	逆洗排水弁-1	空気作動式蝶形弁　φ600	急速ろ過棟施設	平成12年7月
353	機械	逆洗排水弁-2	空気作動式蝶形弁　φ600	急速ろ過棟施設	平成12年7月
354	機械	逆洗排水弁-3	空気作動式蝶形弁　φ600	急速ろ過棟施設	平成13年12月
355	機械	逆洗排水弁-4	空気作動式蝶形弁　φ600	急速ろ過棟施設	平成19年3月
356	機械	中間水抜弁-1	空気作動式蝶形弁　φ200	急速ろ過棟施設	平成12年7月
357	機械	中間水抜弁-2	空気作動式蝶形弁　φ200	急速ろ過棟施設	平成12年7月
358	機械	中間水抜弁-3	空気作動式蝶形弁　φ200	急速ろ過棟施設	平成13年12月
359	機械	中間水抜弁-4	空気作動式蝶形弁　φ200	急速ろ過棟施設	平成19年3月
360	機械	2号原水ポンプ元弁	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
361	機械	2号原水ポンプ吐出弁	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
362	機械	2号原水ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
363	機械	3号原水ポンプ元弁-1	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
364	機械	3号原水ポンプ元弁-2	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
365	機械	3号原水ポンプ元弁-3	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
366	機械	3号原水ポンプ吐出弁	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成13年12月
367	機械	3号原水ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁　φ500	急速ろ過棟施設	平成13年12月
368	機械	逆洗ポンプ元弁-1	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
369	機械	逆洗ポンプ元弁-2	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
370	機械	逆洗ポンプ吐出弁-1	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
371	機械	逆洗ポンプ吐出弁-2	手動式仕切弁　φ400	急速ろ過棟施設	平成12年7月
372	機械	逆洗ポンプ逆止弁-1	スイング式逆止弁　φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
373	機械	逆洗ポンプ逆止弁-2	スイング式逆止弁　φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
374	機械	原水流量調節弁-1	手動式蝶形弁　φ900	急速ろ過棟施設	平成12年7月
375	機械	原水流量調節弁-2	手動式蝶形弁　φ900	急速ろ過棟施設	平成12年7月
376	機械	逆洗流量調節弁-1	手動式蝶形弁　φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
377	機械	逆洗流量調節弁-2	手動式蝶形弁　φ500	急速ろ過棟施設	平成12年7月
378	機械	次亜塩素酸ソーダ貯留槽	FRP製立形円筒式　3m3	急速ろ過棟施設	平成12年7月
379	機械	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ-1	ダイヤフラム形制御式 φ32×0.53L/分×2kg/cm2×0.4kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
380	機械	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ-2	ダイヤフラム形制御式 φ32×0.53L/分×2kg/cm2×0.4kW	急速ろ過棟施設	平成12年7月
381	機械	砂ろ過機	移床式上向流連続式　1000m3/日	水処理施設	平成11年10月
382	機械	No.1 原水ポンプ	水中汚水ポンプ φ100×0.9m3/分×15m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
383	機械	No.2 原水ポンプ	水中汚水ポンプ φ100×0.9m3/分×15m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
384	機械	原水ポンプ吊上装置	手動式 1.0t×7m	水処理施設	平成11年10月
385	機械	No.1 空気圧縮機	圧力スイッチ式 235L/分×0.83MPa×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
386	機械	No.2 空気圧縮機	圧力スイッチ式 235L/分×0.83MPa×2.2kW	水処理施設	平成11年10月
387	機械	No.1 雑用水給水ユニット	圧力タンク式 φ65×1.0m3/分(φ65ﾎﾟﾝﾌﾟ×5.5kW)	水処理施設	平成11年10月
388	機械	No.1 脱水機棟送水ポンプ (停止中)	片吸込渦巻ポンプ φ100×1.0m3/分×16m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
389	機械	No.2 脱水機棟送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100×1.0m3/分×16m×5.5kW	水処理施設	平成11年10月
390	機械	№3 脱水機棟送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100×1.0m3/分×16m×5.5kW	水処理施設	令和2年4月
391	機械	給水 No.1 急ろ脱水機棟送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100×1.0m3/分×16m×5.5kW	急速ろ過棟施設	平成13年12月
392	機械	給水 No.2 急ろ脱水機棟送水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100×1.0m3/分×16m ×5.5kW	急速ろ過棟施設	平成13年12月
393	機械	封水給水ユニット	ﾀﾝｸ 3.0m3 ﾎﾟﾝﾌﾟφ65×0.6m3×30m×5.5kW×2台	急速ろ過棟施設	平成11年10月
394	機械	No.1 オゾン消毒槽流入ゲート	手動式 W1000×H1000	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
395	機械	No.2 オゾン消毒槽流入ゲート	手動式 W1000×H1000	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
396	機械	No.1 オゾン発生機	無声放電式 7.5kgO3/時 ｵｿﾞﾝ発生流量、消毒槽圧力計	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
397	機械	No.2 オゾン発生機	無声放電式 7.5kgO3/時 ｵｿﾞﾝ発生流量	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
398	機械	No.1 散気装置	散気筒固定式 52L/分･本×24本/組	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
399	機械	No.2 散気装置	散気筒固定式 52L/分･本×24本/組	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
400	機械	No.1 酸素循環ブロワ	耐食性ターボブロワ 100/65A×3.0Nm3/分×1350mmAq×5.5kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
401	機械	No.2 酸素循環ブロワ	耐食性ターボブロワ 100/65A×3.0Nm3/分×1350mmAq×5.5kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
402	機械	No.1 消泡塔	散水式円筒立形タンク 150Nm3/時 φ1000×2620	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
403	機械	排オゾン分解装置	触媒接触式円筒立形 150Nm3/時	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
404	機械	No.1 オゾン冷却水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100/80×0.8m3/分×27m×7.5kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
405	機械	No.2 オゾン冷却水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100/80×0.8m3/分×27m×7.5kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
406	機械	オゾン冷却水ストレーナー	自動洗浄ストレーナー 100×0.8m3/分×0.4kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
407	機械	機器搬出入装置	ギヤードトロリ付手動式 1.0t×4m	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
408	機械	放流ポンプ井流入ゲート	電動式 W1500×H1500×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
409	機械	放流ゲート	電動式 W1000×H1000×2.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
410	機械	No.1 第2ポンプ棟床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
411	機械	No.2 第2ポンプ棟床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
412	機械	連絡管廊排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
413	機械	連絡管廊排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.2m3/分×12m×2.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
414	機械	No.1 放流ポンプ	立軸斜流ポンプ φ450×27.5m3/分×10m×110PS	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
415	機械	No.2 放流ポンプ	立軸斜流ポンプ φ450×27.5m3/分×10m×110PS	第2ポンプ棟施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
416	機械	No.3 放流ポンプ	立軸斜流ポンプ φ700×55m3/分×10m×155kW	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
417	機械	No.1 ディーゼル機関-1	4サイクルディーゼルエンジン 110PS	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
418	機械	No.2 ディーゼル機関-2	4サイクルディーゼルエンジン 110PS	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
419	機械	No.3 ディーゼル機関	4サイクルディーゼルエンジン 155kW	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
420	機械	No.1 歯車減速機	かさ歯車減速機 伝達容量110PS	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
421	機械	No.2 歯車減速機	かさ歯車減速機 伝達容量110PS	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
422	機械	No.3 歯車減速機	かさ歯車減速機 伝達容量155kW (210PS)	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
423	機械	No.1 逆止弁	スイング式逆止弁 φ450	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
424	機械	No.2 逆止弁	スイング式逆止弁 φ450	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
425	機械	No.3 逆止弁	スイング式逆止弁 φ700	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
426	機械	No.1 吐出弁	2床式電動蝶形弁 φ450×0.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
427	機械	No.2 吐出弁	2床式電動蝶形弁 φ450×0.2kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
428	機械	No.3 吐出弁	2床式電動蝶形弁 φ700×0.75kW	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
429	機械	燃料貯留槽	鋼板製横形円筒槽 5000L	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
430	機械	燃料小出槽	鋼板製角形槽 490L	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
431	機械	No.1 燃料移送ポンプ	ギヤポンプ 20A×35L/分×2.5kgf/cm2×0.4kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
432	機械	No.2 燃料移送ポンプ	ギヤポンプ 20A×35L/分×2.5kgf/cm2×0.4kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
433	機械	No.1 温水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 65/50A×0.35m3/分×25m×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
434	機械	No.2 温水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 65/50A×0.35m3/分×25m×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
435	機械	No.3 温水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ65/50A×0.35m3/分×25m×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
436	機械	No.1 冷却水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 65/50A×0.35m3/分×20m×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
437	機械	No.2 冷却水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 65/50A×0.35m3/分×20m×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
438	機械	No.3 冷却水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ65/50×0.35m3/分×20m×3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
439	機械	冷却塔-1	標準形丸形冷却塔 100A 13L/分×80冷却トン 168000kcal/時	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
440	機械	冷却塔-2	標準形丸形冷却塔 100A 13L/分×80冷却トン 195.3kW	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
441	機械	No.1 空気圧縮機	立形空気2段圧縮機 350L/分 3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
442	機械	No.2 空気圧縮機	立形空気2段圧縮機 350L/分 3.7kW	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
443	機械	高架水槽	FRP製角形槽 1.5m×2.0m×2.0mH× 4.0m3	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
444	機械	電磁制水弁	電磁式 100A	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
445	機械	起動用空気槽-1-1	立形円筒式 3.14MPa 100L	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
446	機械	起動用空気槽-1-2	立形円筒式 3.14MPa 100L	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
447	機械	起動用空気槽-2-1	立形円筒式 3.14MPa 100L	第2ポンプ棟施設	平成11年10月
448	機械	起動用空気槽-2-2	立形円筒式 3.14MPa 100L	第2ポンプ棟施設	平成11年10月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
449	機械	起動用空気槽-3-1	立形円筒式 3.14MPa 100L	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
450	機械	起動用空気槽-3-2	立形円筒式 3.14MPa 100L	第2ポンプ棟施設	平成13年7月
451	機械	No.1 汚泥スクリーン	回転式スクリーン式 目開3.0mm×1.8m3/分×0.75kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
452	機械	No.2 汚泥スクリーン	回転式スクリーン式 目開4.0mm×0.8m3/分×0.4kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
453	機械	No.1 汚泥しさ脱水機	スクリュープレス 0.5m3/時×2.2kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
454	機械	No.2 汚泥しさ脱水機	スクリュープレス 0.5m3/時×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
455	機械	分配槽	鋼板製角形 W2100×L1800×H1200	汚泥濃縮施設	平成19年3月
456	機械	No.1 分配可動堰	手動式 W300×ST200	汚泥濃縮施設	平成19年3月
457	機械	No.2 分配可動堰	手動式 W300×ST200	汚泥濃縮施設	平成19年3月
458	機械	No.1 濃縮汚泥かき寄機	中央駆動懸垂型 φ4500×H4000×0.4kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
459	機械	No.2 濃縮汚泥かき寄機	中央駆動懸垂型 φ4500×H4000×0.4kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
460	機械	No.1 重力濃縮汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100×0.6m3/分×30m×7.5kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
461	機械	重力濃縮汚泥ポンプ-2	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100×0.6m3/分×30m×7.5kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
462	機械	No.1 濃縮汚泥引抜弁	電動仕切弁 φ150×0.4kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
463	機械	No.2 濃縮汚泥引抜弁	電動仕切弁 φ150×0.4kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
464	機械	No.1 重力濃縮棟床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ65×0.3m3/分×10m×1.5kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
465	機械	No.2 重力濃縮棟床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ65×0.3m3/分×10m×1.5kW	汚泥濃縮施設	平成19年3月
466	機械	機器搬出入用ホイスト	電動トロリ付 1.0t	汚泥濃縮施設	平成19年3月
467	機械	No.1→No.3 余剰汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×5～15m3/時×40mAq×7.5kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
468	機械	No.1 余剰汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 125A×10～30m3/時×20mAq×7.5kW	汚泥濃縮施設	平成21年3月
469	機械	ラインミキサー	密閉式鋼板製筒型槽0.4kW	汚泥濃縮施設	平成21年3月
470	機械	機械濃縮機	スクリュー濃縮機 スクリーン径φ600mm スクリュー0.75kw 外筒0.75kW	汚泥濃縮施設	平成21年3月
471	機械	濃縮凝集剤供給ポンプ	一軸ねじ式ポンプ	汚泥濃縮施設	平成21年3月
472	機械	No.2 余剰汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×5～15m3/時×40mAq×7.5kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
473	機械	No.1 余剰汚泥貯留槽攪拌機	立軸ミキサー 羽根径1200mm 2.2kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
474	機械	No.2 余剰汚泥貯留槽攪拌機	立軸ミキサー 羽根径1200mm 2.2kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
475	機械	No.2 遠心濃縮機	遠心濃縮機 10m3/時 15kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
476	機械	No.1 遠心濃縮汚泥ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×13m3/時×10mAq×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
477	機械	No.2 遠心濃縮汚泥ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×13m3/時×10mAq×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
478	機械	濃縮汚泥貯留槽攪拌機	立軸ミキサー 羽根径1200mm 3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
479	機械	濃縮凝集剤供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 20A×0.05～0.2m3/時×30mAq×0.4kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
480	機械	No.1 濃縮機補機室床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
481	機械	No.2 濃縮機補機室床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
482	機械	No.1 濃縮管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
483	機械	No.2 濃縮管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
484	機械	No.3 濃縮管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
485	機械	No.4 濃縮管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
486	機械	No.5 濃縮管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×16m×3.7kW	汚泥濃縮施設	平成11年11月
487	機械	濃縮機搬出入用ホイスト	電動式 2.8t×18m	汚泥濃縮施設	平成11年10月
488	機械	濃縮棟脱臭ファン	FRP製ターボファン 30m3/分×220mmAq	汚泥濃縮施設	平成11年11月
489	機械	濃縮棟活性炭吸着塔	活性炭吸着塔(立形カートリッジ式) 30m3/分	汚泥濃縮施設	平成11年11月
490	機械	濃縮設備活性炭搬出入用チェンブロック	ギヤードトロリ付 1.0t×5.3m	汚泥濃縮施設	平成11年11月
491	機械	No.1-1 脱水汚泥貯留槽攪拌機	立軸ミキサー 羽根径1600mm 5.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
492	機械	No.1-2 脱水汚泥貯留槽攪拌機	立軸ミキサー 羽根径1600mm 5.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
493	機械	No.1 汚泥脱水機	ベルトプレス脱水機 ろ布幅2.5m (0.75+2.2)kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
494	機械	No.2 汚泥脱水機	ベルトプレス脱水機 ろ布幅2.5m (0.75+2.2)kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
495	機械	No.3 汚泥脱水機	スクリュープレス脱水機(フロキュレータ含む)325kgDS/時	汚泥脱水施設	平成21年3月
496	機械	No.1 汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×4～12.5m3/時×20mAq×5.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
497	機械	No.2 汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×4～12.5m3/時×20mAq×5.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
498	機械	No.3 汚泥供給ポンプ	一軸ネジ式汚泥ポンプ 100A×6～21m3/時×0.2MPa×5.5kW	汚泥脱水施設	平成21年3月
499	機械	No.1 凝集剤溶解槽	鋼板製立形円筒(φ2800×3000H 15m3) 7.5W(付属:ミキサー)	汚泥脱水施設	平成11年11月
500	機械	No.2 凝集剤溶解槽	鋼板製立形円筒(φ2800×3000H 15m3) 7.5W(付属:ミキサー)	汚泥脱水施設	平成11年11月
501	機械	濃縮用凝集剤溶解装置	鋼板製角形	汚泥脱水施設	平成23年5月
502	機械	No.1 凝集剤溶解槽出口弁	鋼板製立形円筒(φ2800×3000H 15m3) 7.5W(付属:ミキサー)	汚泥脱水施設	平成11年11月
503	機械	No.2 凝集剤溶解槽出口弁	鋼板製立形円筒(φ2800×3000H 15m3) 7.5W(付属:ミキサー)	汚泥脱水施設	平成11年11月
504	機械	No.1 凝集剤定量供給機	空気作動式ダイヤフラム弁	汚泥脱水施設	平成11年11月
505	機械	No.2 凝集剤定量供給機	空気作動式ダイヤフラム弁	汚泥脱水施設	平成11年11月
506	機械	No.1 凝集剤供給ポンプ	一軸ネジ式ポンプ 50A×1～3.5m3/時×20mAq×1.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
507	機械	No.2 凝集剤供給ポンプ	一軸ネジ式ポンプ 50A×1～3.5m3/時×20mAq×1.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
508	機械	No.3 凝集剤供給ポンプ	一軸ネジ式ポンプ 50A×20～70L/分×0.2MPa×1.5kW	汚泥脱水施設	平成21年3月
509	機械	脱水機洗浄水ポンプ	横軸多段渦巻ポンプ 0.12m3/min×52m 3.7kW×4P×400V×60Hz	汚泥脱水施設	平成21年3月
510	機械	ケーキ移送切替弁	電動式0.75kW	汚泥脱水施設	平成21年3月
511	機械	No.1 ろ布洗浄水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ65×0.375m3/分×52m	汚泥脱水施設	平成11年11月
512	機械	No.2 ろ布洗浄水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ65×0.375m3/分×52m	汚泥脱水施設	平成11年11月
513	機械	No.1 空気圧縮機	可搬式小型空気圧縮機 600L/分×5.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
514	機械	No.2 空気圧縮機	可搬式小型空気圧縮機 600L/分×5.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
515	機械	除湿機	冷凍式 830L/分	汚泥脱水施設	平成24年3月
516	機械	アフタークーラー	空冷式1,150L/分×75w	汚泥脱水施設	平成11年11月
517	機械	ケーキ搬出コンベヤ	トラフ型ベルトコンベア ベルト:W600mm×L15m 24m/分×1.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
518	機械	No.1 ケーキ移送ポンプ	フィーダー付一軸ネジ式ポンプ (505×260)/200A×1.1～5.0m3/時×16kgf/cm2×(11+7.5)kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
519	機械	No.2 ケーキ移送ポンプ	フィーダー付一軸ネジ式ポンプ (505×260)/150A×MAX 2.6m3/時×1.9MPa×(7.5+3.7)kW	汚泥脱水施設	平成21年3月
520	機械	ケーキホッパ	鋼板製角形ホッパ 12m3 (2.2×2)kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
521	機械	No.2 ケーキホッパ	鋼板製角形ホッパ 12m3 (2.2×2)kW	汚泥脱水施設	平成21年3月
522	機械	脱水機搬出入用ホイスト	電動式 2.0t×12m	汚泥脱水施設	平成11年11月
523	機械	No.2 脱水機搬出入用ホイスト	電動式 2.0t×12m	汚泥脱水施設	平成21年3月
524	機械	No.1 脱水機補機室床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×8m×1.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
525	機械	No.2 脱水機補機室床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ80×0.3m3/分×8m×1.5kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
526	機械	脱水設備脱臭ファン	FRP製ターボファン 30m3/分×220mmAq×3.7kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
527	機械	脱水設備脱臭塔	活性炭吸着塔(立形ｶｰﾄﾘｯｼﾞ) 30m3/分	汚泥脱水施設	平成11年11月
528	機械	脱水設備活性炭搬出入用チェンブロック	ギヤードトロリ付手動式 1.0t×5.8m	汚泥脱水施設	平成11年11月
529	機械	ろ布洗浄水槽流入弁	電動仕切弁 φ150 0.4kW	汚泥脱水施設	平成11年11月
530	機械	A-1 消化タンク撹拌機	機械撹拌式ドラフトチューブ径φ500×長13000 撹拌流量750m3/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
531	機械	A-2 消化タンク撹拌機	機械撹拌式ドラフトチューブ径φ500×長13000 撹拌流量750m3/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
532	機械	A-3 消化タンク撹拌機	機械撹拌式ドラフトチューブ径φ500×長13000 撹拌流量750m3/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
533	機械	B-1 消化タンク撹拌機	機械撹拌式 1900m3/機×2.2kw×11.6rpm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年9月
534	機械	A-1 センタードーム装置	円筒式 φ600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
535	機械	A-2 センタードーム装置	円筒式 φ600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
536	機械	A-3 センタードーム装置	円筒式 φ600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
537	機械	A-1 センタードーム安全装置	乾式安全弁 φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
538	機械	A-2 センタードーム安全装置	乾式安全弁 φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
539	機械	A-3 センタードーム安全装置	乾式安全弁 φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
540	機械	A-1 中段汚泥用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
541	機械	A-2 中段汚泥用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
542	機械	A-3 中段汚泥用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
543	機械	A-1 下段汚泥用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
544	機械	A-2 下段汚泥用テレスコープ弁-2	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
545	機械	A-3 下段汚泥用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
546	機械	A-1 脱離液用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁 φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
547	機械	A-2 脱離液用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁　φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
548	機械	A-3 脱離液用テレスコープ弁	電動式テレスコープ弁　φ150×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
549	機械	A-1 スカム排出弁	電動式仕切弁　φ200×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
550	機械	A-2 スカム排出弁	電動式仕切弁　φ200×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
551	機械	A-3 スカム排出弁	電動式仕切弁　φ200×0.4kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
552	機械	A-1 下段消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
553	機械	A-1 中段消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
554	機械	A-2 下段消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
555	機械	A-2 中段消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
556	機械	A-3 下段消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
557	機械	A-3 中段消化汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
558	機械	A-1 消化汚泥移送弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
559	機械	A-2 消化汚泥移送弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
560	機械	A-3 消化汚泥移送弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
561	機械	A-1 消化汚泥移送引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
562	機械	A-2 消化汚泥移送引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
563	機械	A-3 消化汚泥移送引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
564	機械	A-1 消化汚泥移送投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
565	機械	A-2 消化汚泥移送投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
566	機械	A-3 消化汚泥移送投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
567	機械	A-1 下段循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
568	機械	A-1 中段循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
569	機械	A-2 下段循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
570	機械	A-2 中段循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
571	機械	A-3 下段循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
572	機械	A-3 中段循環汚泥引抜弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
573	機械	A-1 循環汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
574	機械	A-2 循環汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
575	機械	A-3 循環汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ150	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
576	機械	A-1 機械濃縮汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ100	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
577	機械	A-2 機械濃縮汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ100	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
578	機械	A-3 機械濃縮汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ100	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
579	機械	A-1 重力濃縮汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁　φ100	消化タンク・ボイラー棟施設	平成19年3月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
580	機械	A-2 重力濃縮汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁 φ100	消化タンク・ボイラー棟施設	平成19年3月
581	機械	A-3 重力濃縮汚泥投入弁	空気作動式偏心構造弁 φ100	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
582	機械	No.1 管廊床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65×0.3m3/分×11m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
583	機械	No.2 管廊床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65×0.3m3/分×11m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
584	機械	雑用水加圧ポンプ	ライン渦巻ポンプ φ32×0.05m3/分×24m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
585	機械	A形 電磁弁箱(1)	鋼板製壁掛形 W550×D270×H600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
586	機械	A-1 電磁弁箱(2)	鋼板製壁掛形 W550×D270×H600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
587	機械	A-2 電磁弁箱(2)	鋼板製壁掛形 W550×D270×H600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
588	機械	A-3 電磁弁箱(2)	鋼板製壁掛形 W550×D270×H600	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
589	機械	A-1 循環汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100/80×0.6m3/分×43m×15kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
590	機械	A-2 循環汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100/80×0.6m3/分×43m×15kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
591	機械	A-3 循環汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100/80×0.6m3/分×43m×15kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
592	機械	A-4 循環汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100/80×0.6m3/分×43m×15kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
593	機械	B-1 循環汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100/80×0.7m3/分×45m×15kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年9月
594	機械	B-4 循環汚泥ポンプ	吸込スクリュー付汚泥ポンプ φ100/80×0.7m3/分×45m×15kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年9月
595	機械	A-1 熱交換器	二重管式熱交換器 452MJ/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
596	機械	A-2 熱交換器	二重管式熱交換器 452MJ/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
597	機械	A-3 熱交換器	二重管式熱交換器 452MJ/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
598	機械	A-1 温水循環ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ40×0.1m3/分×15m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
599	機械	A-2 温水循環ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ40×0.1m3/分×15m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
600	機械	A-3 温水循環ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ40×0.1m3/分×15m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年3月
601	機械	A-4 温水循環ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ40×0.1m3/分×15m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
602	機械	B-1 温水循環ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 0.14m3/分×25m×3.7kE	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年9月
603	機械	B-4 温水循環ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 0.14m3/分×25m×3.7kE	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年9月
604	機械	A系 温水タンク	ステンレス製円筒槽 φ1200×H1500 1.0m3	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
605	機械	A系 温水ボイラ	753MJ/時 (0.4+0.4)kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
606	機械	A系 ガス昇圧ブロワ	ターボ式ブロワ 50A×45m3/時×4.9kpa×0.75kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
607	機械	燃料貯留槽	鋼板製横形円筒槽 5000L	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
608	機械	No.1 燃料移送ポンプ	歯車ポンプ φ12×7L/分×0.29MPa×0.2kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
609	機械	No.2 燃料移送ポンプ	歯車ポンプ φ12×7L/分×0.29MPa×0.2kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
610	機械	燃料小出槽	鋼板製角形槽 500×500×H880 100L	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
611	機械	No.1 空気圧縮機	圧力スイッチ式 165L/分×0.83MPa×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
612	機械	No.2 空気圧縮機	圧力スイッチ式 165L/分×0.83MPa×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
613	機械	空気槽	鋼板製立形円筒槽 230L	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
614	機械	除湿機	冷凍式 830L/分×250W	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
615	機械	No.1 ボイラー棟床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65×0.3m3/分×11m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
616	機械	No.2 ボイラー棟床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65×0.3m3/分×11m×1.5kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
617	機械	A-1脱硫塔	連続乾式脱硫塔 φ1100×(4.0+1.05) 50m3/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
618	機械	A-2脱硫塔	連続乾式脱硫塔 φ1100×(4.0+1.05) 50m3/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
619	機械	脱硫剤搬入ホイスト	電動トロリ付 1.0t×9m	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
620	機械	乾式ガスタンク	φ13560×H12260 1100m3	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
621	機械	余剰ガス燃焼装置	強制通風式 φ1400×H6800 200m3/時	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月
622	機械	No.1 流入ゲート	電動式 W700×H1200×3.7kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
623	機械	No.2 流入ゲート	電動式 W700×H1200×3.7kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
624	機械	No.1 流出ゲート	手動式 W700×H1200	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
625	機械	No.2 流出ゲート	手動式 W700×H1200	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
626	機械	ポンプ井仕切ゲート	手動式 W700×H1200	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
627	機械	自動除塵機	間欠式前面掻揚げ形 水路W2000×H3600×2.2kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
628	機械	No.1 しさ搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ ベルトW600×水平L6800×1.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
629	機械	No.2 しさ搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ ベルトW600×水平L8250、垂直L850×1.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
630	機械	破砕機	立2軸回転式(水上横置式) 2.0m3/時×7.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
631	機械	No.1 ポンプ井攪拌機	昇降式水中ミキサー プロペラ外径φ220mm×1.1kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
632	機械	No.2 ポンプ井攪拌機	昇降式水中ミキサー プロペラ外径φ220mm×1.1kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
633	機械	沈砂池機器搬入用ホイスト	電動式 2.8t×15m (5.5+0.55)kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
634	機械	No.1 汚水ポンプ-1	立軸渦巻斜流ポンプ φ300×11.7m3/分×23m×75kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
635	機械	No.1 汚水ポンプ-2	立軸渦巻斜流ポンプ φ300×11.7m3/分×23m×75kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
636	機械	No.1 汚水ポンプ吐出弁-1	電動式蝶形弁 φ300×0.2kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
637	機械	No.1 汚水ポンプ吐出弁-2	電動式蝶形弁 φ300×0.2kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
638	機械	電磁流量計廻り仕切弁-1	手動式仕切弁 φ600	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
639	機械	電磁流量計廻り仕切弁-2	手動式仕切弁 φ600	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
640	機械	電磁流量計廻り仕切弁-3	手動式仕切弁 φ600	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
641	機械	圧送弁-1	電動偏心構造弁 φ600×1.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
642	機械	圧送弁-2	電動偏心構造弁 φ600×1.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
643	機械	ポンプ吊上用ホイスト	電動トロリ付 2.8t×11m (5.5+0.55+0.4×2)kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
644	機械	床排水ポンプ-1	水中汚水ポンプ φ65×0.3m3/分×8m×1.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
645	機械	床排水ポンプ-2	水中汚水ポンプ φ65×0.3m3/分×8m×1.5kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年
646	機械	汚水ポンプ機器搬入用ホイスト	電動トロリ付　2.8t×15m×(5.5+0.55)kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
647	機械	脱臭ファン	片吸込ターボファン 20m3/分×210mmAq×2.2kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
648	機械	活性炭吸着塔	カートリッジ式　20m3/分	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
649	機械	活性炭搬入用チェーンブロック	ギヤードトロリ付　0.5t×5m	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
650	機械	封水ポンプ-1	片吸込渦巻ポンプ 25A×0.08m3/分×41m×0.2kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
651	機械	封水ポンプ-2	片吸込渦巻ポンプ 25A×0.08m3/分×41m×0.2kW	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月
652	機械	排ガス洗浄装置1	洗浄装置CRW16、フードFHS150	管理棟施設	
653	機械	排ガス洗浄装置2	洗浄装置CRW16、フードFHS150	管理棟施設	

(2)クレーン設備

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	点検計画等				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
1	機械	ポンプ室天井クレーン	電動式 5t×12m	第1ポンプ棟施設	平成11年10月	○※	○	○※	○	○※
2	機械	搬入用ホイスト-2	電動トロリ付 5t×18m	第1ポンプ棟施設	平成11年10月	○※	○	○※	○	○※
3	機械	天井クレーン	ダブルレール式 7.5t×8m	第2ポンプ棟施設	平成11年10月	○※	○	○※	○	○※

※年次及び月次点検に加え、性能検査を実施

(3)消化ガス発電設備

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	点検計画等				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
657	機械	消化ガス発電-1	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年3月	○	○	○	○	○
658	機械	消化ガス発電-2	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年3月	○	○	○	○	○
659	機械	消化ガス発電-3	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年3月	○	○	○	○	○
660	機械	消化ガス発電-4	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年3月	○	○	○	○	○
661	機械	消化ガス発電-5	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	令和3年8月	○	○	○	○	○
662	機械	消化ガス発電-6	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	令和3年8月	○	○	○	○	○
663	機械	消化ガス発電-7	ガスエンジン(立形直列水冷4サイクル) 定格出力25kW	消化タンク・ボイラー棟施設	令和3年8月	○	○	○	○	○

（4）電気設備

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
1	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	電気棟施設	平成12年2月		○			
2	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	第一ポンプ棟施設	平成11年10月		○			
3	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	水処理棟施設	平成11年10月			○		
4	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	第二ポンプ棟施設	平成11年10月		○			
5	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	急速ろ過棟施設	平成12年7月			○		
6	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	汚泥濃縮棟施設	平成11年11月			○		
7	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	汚泥脱水施設	平成11年11月				○	
8	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	脱水機棟施設	平成17年3月				○	
9	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	ボイラー施設	平成17年3月				○	
10	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	管理棟施設	平成11年10月				○	
11	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	電気棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
12	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	第一ポンプ棟施設	平成11年10月	○	○	○	○	○
13	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	水処理棟施設	平成11年10月	○	○	○	○	○
14	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	水処理棟施設	平成13年7月	○	○	○	○	○
15	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	第二ポンプ棟施設	平成11年10月	○	○	○	○	○
16	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○	○	○	○	○
17	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	汚泥脱水施設	平成11年11月	○	○	○	○	○
18	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	脱水機棟施設	平成17年3月	○	○	○	○	○
19	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	ボイラー施設	平成11年10月	○	○	○	○	○
20	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	管理棟施設	平成11年10月	○	○	○	○	○
21	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形・操作卓	遠方監視制御装置	平成11年10月	○	○	○	○	○
22	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	第一ポンプ棟施設	平成11年10月		○			
23	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	水処理棟施設	平成11年10月			○		
24	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	水処理棟施設	平成13年7月			○		
25	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	第二ポンプ棟施設	平成11年10月		○			
26	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	第二ポンプ棟施設	平成13年7月		○			
27	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	急速ろ過棟施設	平成12年7月			○		
28	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	急速ろ過棟施設	平成13年12月			○		
29	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	汚泥重力濃縮施設	平成19年3月			○		
30	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	汚泥濃縮施設	平成11年11月			○		
31	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	汚泥脱水施設	平成11年11月				○	
32	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	ボイラー棟施設	平成17年3月				○	
33	電気	動力設備：インバータ等	屋内自立閉鎖形	第一ポンプ棟施設	平成11年10月		○			
34	電気	動力設備：インバータ等	屋内自立閉鎖形	水処理棟施設	平成11年10月			○		
35	電気	動力設備：インバータ等	屋内自立閉鎖形	第二ポンプ棟施設	平成11年10月		○			
36	電気	動力設備：インバータ等	屋内自立閉鎖形	汚泥濃縮施設	平成11年11月			○		
37	電気	動力設備：インバータ等	屋内自立閉鎖形	汚泥脱水施設	平成11年11月				○	
38	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	管理棟施設	平成11年10月		○		○	
39	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	第一ポンプ棟施設	平成11年10月		○		○	
40	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	水処理棟施設	平成11年10月		○		○	
41	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	第二ポンプ棟施設	平成11年10月		○		○	
42	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	急速ろ過棟施設	平成12年7月		○		○	
43	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	汚泥脱水施設	平成11年11月		○		○	

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
44	電気	受変電設備	屋内自立閉鎖形	相楽中継ポンプ場施設	平成11年12月		○		○	
45	電気	監視制御設備	屋内自立閉鎖形	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○	○	○	○	○
46	電気	自家発電設備	3φ3W6．6kV625kVA	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○	○	○	○	○
47	電気	動力設備	屋内、屋外スタンド形他	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○		○		○
48	電気	無停電電源設備	屋内自立閉鎖形	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○	○	○	○	○
49	電気	電気棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	電気棟施設	平成21年6月		○			
50	電気	第1ポンプ棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	第一ポンプ棟施設	平成21年6月		○			
51	電気	管理棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	管理棟施設	平成21年6月				○	
52	電気	水処理棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	水処理棟施設	平成21年6月			○		
53	電気	急速ろ過棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	急速ろ過棟施設	平成21年6月			○		
54	電気	第2ポンプ棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	第二ポンプ棟施設	平成21年6月		○			
55	電気	脱水機棟高圧2系統化制御盤	屋内自立閉鎖形	脱水機棟施設	平成21年6月				○	
56	電気	非常用自家発電装置		自家発電装置	令和8年11月	○	○	○	○	○

（5）計装設備

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
1	計装	流入渠大型水位計(D-IP-1)	屋内壁掛形 800×300×950	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
2	計装	ポンプ井大型水位計(E-IP-1)	屋内壁掛形 800×300×950	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
3	計装	流入渠水位	投込式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
4	計装	流入ゲート開度	ポテンション式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
5	計装	沈砂･しさホッパ重量-1	ロードセル式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
6	計装	沈砂･しさホッパ重量-2	ロードセル式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
7	計装	汚水ポンプ井水位	投込式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
8	計装	汚水ポンプ井水位	レーダー式	第1ポンプ棟施設	平成17年3月		○		○	
9	計装	汚水ポンプ回転数	VVVF	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
10	計装	揚水量設定	―	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
11	計装	汚水ポンプ吐出弁開度-1	ポテンション式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
12	計装	汚水ポンプ吐出弁開度-2	ポテンション式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
13	計装	汚水ポンプ吐出弁開度-3	ポテンション式	第1ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
14	計装	No.4 汚水ポンプ吐出弁開度	ポテンション式	第1ポンプ棟施設	平成13年7月		○		○	
15	計装	汚水ポンプ揚水流量	電磁式　600mm	第1ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
16	計装	流入水自動採水器	屋外自立形	第1ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
17	計装	幹線流量計	超音波式　屋外自立形	第1ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
18	計装	着水井自動採水器	屋外自立形	水処理施設 （初沈）	平成14年11月	○	○	○	○	○
19	計装	初沈自動採水器	屋外自立形	水処理施設 （初沈）	平成14年11月	○	○	○	○	○
20	計装	No.1 初沈汚泥流量	電磁式　100mm	水処理施設 （初沈）	平成11年10月	○	○	○	○	○
21	計装	初沈汚泥濃度指示変換器 （検出器）	超音波式　100mm	水処理施設 （初沈）	平成11年10月	○	○	○	○	○
22	計装	No.1 スカムピット液位	圧力式	水処理施設 （初沈）	平成11年10月		○		○	
23	計装	初沈入口pH計	ガラス電極式	水処理施設 （初沈）	平成21年6月		○		○	
24	計装	酸素濃度検出器-1	磁気式酸素濃度分析計 W800×D825×H1950 0～100% O2	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
25	計装	酸素濃度検出器-2	磁気式酸素濃度分析計 W800×D825×H1950 0～100% O2	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
26	計装	酸素濃度検出器-3	磁気式酸素濃度分析計 W800×D825×H1950 0～100% O2	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
27	計装	酸素濃度検出器-4	磁気式酸素濃度分析計 W800×D825×H1950 0～100% O2	水処理施設 （反応槽）	平成19年1月	○	○	○	○	○
28	計装	酸素濃度検出器-5	磁気式酸素濃度分析計 W800×D825×H1950 0～100% O2	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
29	計装	酸素濃度検出器-6	磁気式酸素濃度分析計 W800×D825×H1950 0～100% O2	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
30	計装	入口酸素流量検出器-1	オリフィス式流量計 標準55Nm3/時 最大 80Nm3/時	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
31	計装	入口酸素流量検出器-2	オリフィス式流量計 標準55Nm3/時 最大 80Nm3/時	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
32	計装	入口酸素流量検出器-3	オリフィス式流量計 標準55Nm3/時 最大 80Nm3/時	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月		○		○	
33	計装	入口酸素流量検出器-4	オリフィス式流量計 標準55Nm3/時 最大 80Nm3/時	水処理施設 （反応槽）	平成18年12月		○		○	
34	計装	入口酸素流量検出器-5	オリフィス式流量計 標準55Nm3/時 最大 80Nm3/時	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月		○		○	
35	計装	入口酸素流量検出器－6	オリフィス式流量計 標準55Nm3/時 最大 80Nm3/時	水処理施設	令和2年4月		○		○	

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
36	計装	循環酸素流量検出器-1	渦流量計 標準25Nm3/時 最大30Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成11年10月		○		○	
37	計装	循環酸素流量検出器-2	渦流量計 標準25Nm3/時 最大30Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成11年10月		○		○	
38	計装	循環酸素流量検出器-3	渦流量計 標準25Nm3/時 最大30Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成13年7月		○		○	
39	計装	循環酸素流量検出器-4	渦流量計 標準25Nm3/時 最大30Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成18年12月		○		○	
40	計装	循環酸素流量検出器-5	渦流量計 標準25Nm3/時 最大30Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成21年3月		○		○	
41	計装	循環酸素流量検出器-6	渦流量計 標準25Nm3/時 最大30Nm3/時	水処理施設（反応槽）	令和2年4月		○		○	
42	計装	排ガス流量検出器-1	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○		○		○
43	計装	排ガス流量検出器-2	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○		○		○
44	計装	排ガス流量検出器-3	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成13年7月	○		○		○
45	計装	排ガス流量検出器-4	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成19年1月	○		○		○
46	計装	排ガス流量検出器-5	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設（反応槽）	平成21年3月	○		○		○
47	計装	排ガス流量検出器-6	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設	令和2年4月	○		○		○
48	計装	No.1 反応槽 MLSS計検出器	光電反射式混合浮遊物質濃度計 0～10000mg/L	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
49	計装	No.1 反応槽 pH計検出器	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
50	計装	No.1 反応槽 DO計検出器	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
51	計装	No.1 反応槽 温度計検出器	測温抵抗体 0～100℃	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○		○		○
52	計装	No.3 反応槽 MLSS計検出器	光電反射式混合浮遊物質濃度計 0～10000mg/L	水処理施設（反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
53	計装	No.3 反応槽 pH計検出器	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設（反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
54	計装	No.3 反応槽 DO計検出器	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設（反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
55	計装	No.3 反応槽 温度計検出器	測温抵抗体 0～100℃	水処理施設（反応槽）	平成13年7月	○		○		○
56	計装	No6反応槽 MLSS検出器	光電反射式混合浮遊物質濃度計 0～10000mg/L	水処理施設（反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
57	計装	No4反応槽 pH計検出器	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設（反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
58	計装	No4反応槽 DO計検出器	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設（反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
59	計装	No4反応槽 温度計検出器	測温抵抗体 0～100℃	水処理施設（反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
60	計装	No.1 酸素発生濃度指示変換器		水処理施設（酸素発生機）	平成11年10月	○	○	○	○	○
61	計装	No.2 酸素発生濃度指示変換器		水処理施設（酸素発生機）	平成13年7月	○	○	○	○	○
62	計装	No3酸素発生濃度指示変換器		水処理施設	令和2年4月	○	○	○	○	○
63	計装	No.1 酸素発生流量指示変換器		水処理施設（酸素発生機）	平成11年10月		○		○	
64	計装	No.2 酸素発生流量指示変換器	オリフィス	水処理施設（酸素発生機）	平成13年7月		○		○	
65	計装	No3酸素発生流量指示変換器		水処理施設（酸素発生機）	令和2年4月		○		○	
66	計装	酸素発生機ヘッダ管圧力指示変換器	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ワンループ	水処理施設（酸素発生機）	平成11年10月		○		○	
67	計装	液体酸素流量指示変換器	オリフィス 50A	水処理施設（酸素発生機）	平成11年10月		○		○	
68	計装	脱窒槽ORP-1 指示変換器、検出器	浸漬形	水処理施設（反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
69	計装	脱窒槽ORP-2(可搬式) 指示変換器、検出器	浸漬形	水処理施設（反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
70	計装	脱窒槽ORP-3(可搬式) 指示変換器、検出器	浸漬形	水処理施設（反応槽）	平成21年6月	○	○	○	○	○
71	計装	脱窒槽ORP-4 指示変換器、検出器	浸漬形	水処理施設（反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
72	計装	硝化槽入口酸素流量指示変換器-1	機械：差圧伝送器 電気：変換器、演算器、指示計	水処理施設（反応槽）	平成11年10月		○		○	
73	計装	硝化槽入口酸素流量指示変換器-2	機械：差圧伝送器 電気：変換器、演算器、指示計	水処理施設（反応槽）	平成11年10月		○		○	
74	計装	硝化槽入口酸素流量指示変換器-3	機械：差圧伝送器 電気：変換器、演算器、指示計	水処理施設（反応槽）	平成13年7月		○		○	
75	計装	硝化槽入口酸素流量指示変換器-4	機械：差圧伝送器 電気：変換器、演算器、指示計	水処理施設（反応槽）	平成19年1月		○		○	
76	計装	硝化槽入口酸素流量指示変換器-5	機械：差圧伝送器 電気：変換器、演算器、指示計	水処理施設（反応槽）	平成21年6月		○		○	
77	計装	硝化槽入口酸素流量指示変換器-6	機械：差圧伝送器 電気：変換器、演算器、指示計	水処理施設（反応槽）	令和2年4月		○		○	
78	計装	硝化槽圧力指示変換器、検出器-1	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ワンループ	水処理施設（反応槽）	平成11年10月		○		○	
79	計装	硝化槽圧力指示変換器、検出器-2	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ワンループ	水処理施設（反応槽）	平成11年10月		○		○	

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
80	計装	硝化槽圧力指示変換器、検出器-3	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ﾜﾝﾙｰﾌﾟ	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月		○		○	
81	計装	硝化槽圧力指示変換器、検出器-4	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ﾜﾝﾙｰﾌﾟ	水処理施設 （反応槽）	平成19年1月		○		○	
82	計装	硝化槽圧力指示変換器、検出器-5	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ﾜﾝﾙｰﾌﾟ	水処理施設 （反応槽）	平成21年6月		○		○	
83	計装	硝化槽圧力指示変換器、検出器-6	機械：差圧伝送器 電気：変換器、ﾜﾝﾙｰﾌﾟ	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月		○		○	
84	計装	硝化槽DO指示変換器-1	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
85	計装	硝化槽DO指示変換器-2	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
86	計装	硝化槽DO指示変換器-3	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
87	計装	硝化槽DO指示変換器-4	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
88	計装	硝化槽DO検出器-5	ガルバニックセル方式 0～20ppm	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
89	計装	硝化槽MLSS指示変換器-1	光電反射式混合浮遊物質濃度計	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
90	計装	硝化槽MLSS指示変換器-2	光電反射式混合浮遊物質濃度計	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
91	計装	硝化槽MLSS指示変換器-3	光電反射式混合浮遊物質濃度計	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
92	計装	硝化槽MLSS指示変換器-4	光電反射式混合浮遊物質濃度計	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
93	計装	硝化槽MLSS検出器-3	光電反射式混合浮遊物質濃度計	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
94	計装	硝化槽PH指示変換器-1	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月	○	○	○	○	○
95	計装	硝化槽PH指示変換器-2	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月	○	○	○	○	○
96	計装	硝化槽PH指示変換器-3	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
97	計装	硝化槽PH指示変換器-4	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
98	計装	硝化槽PH検出器-3	ガラス電極磁水素イオン濃度計 0～14PH	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月	○	○	○	○	○
99	計装	硝化槽温度指示変換器-1	機械：測温抵抗体 0～100℃ 電気：変換器、指示計	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
100	計装	硝化槽温度指示変換器-2	機械：測温抵抗体 0～100℃ 電気：変換器、指示計	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月		○		○	
101	計装	硝化槽温度指示変換器-3	機械：測温抵抗体 0～100℃ 電気：変換器、指示計	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月		○		○	
102	計装	硝化槽温度指示変換器-4	機械：測温抵抗体 0～100℃ 電気：変換器、指示計	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月	○	○	○	○	○
103	計装	硝化槽温度検出器-3	測温抵抗体 0～100℃	水処理施設 （反応槽）	平成21年3月		○		○	
104	計装	No.1 硝化槽排ガス酸素濃度指示変換器	磁気ダンベル方式 屋内自立形 800×830×1950	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
105	計装	No.2 硝化槽排ガス酸素濃度指示変換器	磁気ダンベル方式 屋内自立形 800×830×1950	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
106	計装	No.3 硝化槽排ガス酸素濃度指示変換器	磁気ダンベル方式 屋内自立形 800×830×1950	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月		○		○	
107	計装	No.4 硝化槽排ガス酸素濃度指示変換器	磁気ダンベル方式 屋内自立形 800×830×1950	水処理施設 （反応槽）	平成19年1月		○		○	
108	計装	No.5 硝化槽排ガス酸素濃度指示変換器	渦流量計 標準27Nm3/時 最大54Nm3/時	水処理施設 （反応槽）	平成21年6月	○	○	○	○	○
109	計装	No.6 硝化槽排ガス酸素濃度指示変換器	磁気ダンベル方式 屋内自立形 800×830×1950	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月		○		○	
110	計装	硝化槽排ガス流量指示変換器-1	機械：デルタ形流量計 電気：変換器	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
111	計装	硝化槽排ガス流量指示変換器-2	機械：デルタ形流量計 電気：変換器	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
112	計装	硝化槽排ガス流量指示変換器-3	機械：デルタ形流量計 電気：変換器	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月		○		○	
113	計装	硝化槽排ガス流量指示変換器-4	機械：デルタ形流量計 電気：変換器	水処理施設 （反応槽）	平成19年1月		○		○	
114	計装	硝化槽排ガス流量指示変換器-5	機械：デルタ形流量計 電気：変換器	水処理施設 （反応槽）	平成21年6月		○		○	
115	計装	硝化槽排ガス流量指示変換器-6	機械：デルタ形流量計 電気：変換器	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月		○		○	
116	計装	循環水流量-1	電磁式 350mm	水処理施設 （反応槽）	平成11年10月		○		○	
117	計装	循環水流量-2	電磁式 350mm	水処理施設 （反応槽）	平成26年2月		○		○	
118	計装	循環水流量-3	電磁式 350mm	水処理施設 （反応槽）	平成13年7月		○		○	
119	計装	循環水流量-4	電磁式 350mm	水処理施設 （反応槽）	平成19年1月		○		○	
120	計装	循環水流量-5	電磁式 250mm	水処理施設 （反応槽）	平成21年6月		○		○	
121	計装	循環水流量-6	電磁式 300mm	水処理施設 （反応槽）	令和2年4月	○		○		○

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
122	計装	硝化槽入口 循環酸素流量指示変換器-1	機械:オリフィス 電気:変換器、演算器、指示計	水処理施設 (反応槽)	平成11年10月		○		○	
123	計装	硝化槽入口 循環酸素流量指示変換器-2	機械:オリフィス 電気:変換器、演算器、指示計	水処理施設 (反応槽)	平成11年10月		○		○	
124	計装	硝化槽入口 循環酸素流量指示変換器-3	機械:オリフィス 電気:変換器、演算器、指示計	水処理施設 (反応槽)	平成13年7月		○		○	
125	計装	硝化槽入口 循環酸素流量指示変換器-4	機械:オリフィス 電気:変換器、演算器、指示計	水処理施設 (反応槽)	平成19年1月		○		○	
126	計装	硝化槽入口 循環酸素流量指示変換器-5	機械:オリフィス 電気:変換器、演算器、指示計	水処理施設 (反応槽)	平成21年6月		○		○	
127	計装	硝化槽入口 循環酸素流量指示変換器-6	機械:オリフィス 電気:変換器、演算器、指示計	水処理施設 (反応槽)	令和2年4月		○		○	
128	計装	循環水ポンプ回転数-1	VVVF	水処理施設 (反応槽)	平成11年10月	○		○		○
129	計装	循環水ポンプ回転数-2	VVVF	水処理施設 (反応槽)	平成11年10月	○		○		○
130	計装	循環水ポンプ回転数-3	VVVF	水処理施設 (反応槽)	平成13年7月	○		○		○
131	計装	循環水ポンプ回転数-4	VVVF	水処理施設 (反応槽)	平成19年1月	○		○		○
132	計装	循環水ポンプ回転数-5	VVVF	水処理施設 (反応槽)	平成21年6月	○		○		○
133	計装	循環水ポンプ回転数-6	VVVF	水処理施設 (反応槽)	令和2年4月	○		○		○
134	計装	返送汚泥流量-1	電磁式 250mm	水処理施設 (反応槽)	平成11年10月	○		○		○
135	計装	返送汚泥流量-2	電磁式 250mm	水処理施設 (反応槽)	平成26年2月	○		○		○
136	計装	返送汚泥流量-3	電磁式 250mm	水処理施設 (反応槽)	平成13年7月	○		○		○
137	計装	返送汚泥流量-4	電磁式 250mm	水処理施設 (反応槽)	平成19年1月	○		○		○
138	計装	返送汚泥流量-5	電磁式 250mm	水処理施設 (反応槽)	平成21年6月	○		○		○
139	計装	返送汚泥流量-6	電磁式 200mm	水処理施設 (反応槽)	令和2年4月	○		○		○
140	計装	PAC注入ポンプ回転数-1	VS	水処理施設 (薬注)	平成11年10月	○		○		○
141	計装	PAC注入ポンプ回転数-2	VS	水処理施設 (薬注)	平成11年10月	○		○		○
142	計装	PAC注入ポンプ回転数-3	VS	水処理施設 (薬注)	平成21年6月	○		○		○
143	計装	No.1 PAC注入量	VS演算	水処理施設 (薬注)	平成13年7月	○		○		○
144	計装	No.2 PAC注入量	VS演算	水処理施設 (薬注)	平成21年6月	○		○		○
145	計装	No3PAC注入量	VS演算	水処理施設 (薬注)		○		○		○
146	計装	No6PAC注入量	VS演算	水処理施設 (薬注)		○		○		○
147	計装	PAC注入ポンプ設定-1	ﾜﾝﾙｰﾌﾟｺﾝﾄﾛｰﾗ	水処理施設 (薬注)	平成11年10月	○		○		○
148	計装	PAC注入ポンプ設定-2	ﾜﾝﾙｰﾌﾟｺﾝﾄﾛｰﾗ	水処理施設 (薬注)	平成11年10月	○		○		○
149	計装	PAC注入ポンプ設定-3	ﾜﾝﾙｰﾌﾟｺﾝﾄﾛｰﾗ	水処理施設 (薬注)	平成21年6月	○		○		○
150	計装	PAC貯タンク液位	圧力式	水処理施設 (薬注)	平成11年10月	○		○		○
151	計装	No.1苛性ソーダ貯留タンク容量	圧力式	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
152	計装	No.2苛性ソーダ貯留タンク容量	圧力式	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
153	計装	No.1苛性ソーダ注入量／制御	VS演算	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
154	計装	No.2苛性ソーダ注入量／制御	VS演算	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
155	計装	No.3苛性ソーダ注入量／制御	VS演算	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
156	計装	No.4苛性ソーダ注入量／制御	VS演算	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
157	計装	No.5苛性ソーダ注入量／制御	VS演算	水処理施設 (薬注)	令和2年4月		○		○	
158	計装	終沈自動採水器	屋外自立形	水処理施設 (終沈)	平成14年11月	○	○	○	○	○
159	計装	No.1余剰汚泥流量	電磁式 100mm	水処理施設 (終沈)	平成11年10月	○		○		○
160	計装	No.1 返送汚泥濃度指示変換器、検出器	超音波式 350mm	水処理施設 (終沈)	平成11年10月	○		○		○
161	計装	No.2 返送汚泥濃度指示変換器、検出器	超音波式 350mm	水処理施設 (終沈)	平成13年7月	○		○		○
162	計装	No.3 返送汚泥濃度指示変換器、検出器	超音波式 250mm	水処理施設 (終沈)	平成21年6月	○		○		○
163	計装	No.4 返送汚泥濃度指示変換器、検出器	レーザー光式 200mm	水処理施設	令和2年4月	○		○		○
164	計装	返送汚泥ポンプ回転数-1	VVVF	水処理施設 (終沈)	平成11年10月	○		○		○
165	計装	返送汚泥ポンプ回転数-3	VVVF	水処理施設 (終沈)	平成13年7月	○		○		○
166	計装	返送汚泥ポンプ回転数-5	VVVF	水処理施設 (終沈)	平成21年6月	○		○		○
167	計装	返送汚泥ポンプ回転数-6	VVVF	水処理施設 (終沈)	令和2年4月	○		○		○

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
168	計装	No.1 終沈引抜汚泥流量	電磁式 300mm	水処理施設（終沈）	平成26年2月	○		○		○
169	計装	No.2 終沈引抜汚泥流量	電磁式 300mm	水処理施設（終沈）	平成11年10月	○		○		○
170	計装	No.3 終沈引抜汚泥流量	電磁式 300mm	水処理施設（終沈）	平成13年7月	○		○		○
171	計装	No.4 終沈引抜汚泥流量	電磁式 300mm	水処理施設（終沈）	平成19年1月	○		○		○
172	計装	No.5 終沈引抜汚泥流量	電磁式 300mm	水処理施設（終沈）	平成21年6月	○		○		○
173	計装	No6 終沈引抜汚泥流量	電磁式 300mm	水処理施設（終沈）	令和2年4月	○		○		○
174	計装	No.1 終沈スカムピット液位	圧力式	水処理施設（終沈）	平成11年10月	○		○		○
175	計装	No.2 終沈スカムピット液位	圧力式	水処理施設（終沈）	令和2年4月	○		○		○
176	計装	場内返流水流量	P.Bフリューム 300mm	水処理施設	平成11年10月	○	○	○	○	○
177	計装	池内排水ピット液位	投込式	水処理施設	平成11年10月	○		○		○
178	計装	場内返流水量変換器盤	屋外ｽﾀﾝﾄﾞ形 700x700x1600 P.Bﾌﾘｭｰﾑ変換器収納	水処理施設	平成11年10月		○		○	
179	計装	水処理設備計装盤(1)(G-KP-1)	屋内自立形 1000x800x2350	水処理施設	平成11年10月		○		○	
180	計装	水処理設備計装盤(2)(G-KP-2)	屋内自立形 800x800x2350	水処理施設	平成13年7月		○		○	
181	計装	No.1メタノール貯留タンク容量	圧力式	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
182	計装	No.2メタノール貯留タンク容量	圧力式	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
183	計装	No.1メタノール注入量／制御	VS演算	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
184	計装	No.2メタノール注入量／制御	VS演算	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
185	計装	No.3メタノール注入量／制御	VS演算	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
186	計装	No.4メタノール注入量／制御	VS演算	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
187	計装	No.5メタノール注入量／制御	VS演算	水処理施設（屋外）	令和2年4月		○		○	
188	計装	地下タンク液位計	―	電気棟施設	平成11年10月	○		○		○
189	計装	オゾン注入量設定-1	ﾜﾝﾙｰﾌﾟｺﾝﾄﾛｰﾗ	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○		○		○
190	計装	オゾン注入量設定-2	ﾜﾝﾙｰﾌﾟｺﾝﾄﾛｰﾗ	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○		○		○
191	計装	No.1/2 発生オゾン濃度指示変換器		第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
192	計装	発生オゾン調節弁 開度指示変換器-1		第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
193	計装	発生オゾン調節弁 開度指示変換器-2		第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
194	計装	No.1/2 オゾン発生量指示変換器		第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
195	計装	No.1 オゾン消毒槽圧力指示変換器		第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
196	計装	No.1 排オゾン濃度指示変換器		第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
197	計装	No.1 酸素循環ブロワ回転数	VVVF	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
198	計装	No.2 酸素循環ブロワ回転数	VVVF	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
199	計装	放流流量	潜水式 400mm	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
200	計装	放流UV指示変換器	浸漬形	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
201	計装	放流COD指示変換器、UV検出器、全窒素・全りん検出器	負荷演算器、UV：浸漬形、TN：紫外線吸光光度法 TP：ﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ青吸光光度法	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
202	計装	ポンプ井流入ゲート開度	機械：ポテンション式 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
203	計装	放流ポンプ吐出弁開度-1	機械：ポテンション式 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
204	計装	放流ポンプ吐出弁開度-2	機械：ポテンション式 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
205	計装	放流ポンプ吐出弁開度-3 (No.2-1)	機械：ポテンション式 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成13年7月		○		○	
206	計装	燃料貯油槽液位	―	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○		○		○
207	計装	放流ポンプ井水位	投込式	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○		○		○
208	計装	吐出井水位	投込式	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○		○		○
209	計装	放流ゲート開度	機械：ポテンション式 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○		○		○
210	計装	河川放流ゲート開度	機械：ポテンション式 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年9月	○		○		○
211	計装	放流河川水位	機械： 電気：変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年9月	○		○		○
212	計装	環境オゾン濃度-1	変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	
213	計装	環境オゾン濃度-2	変換器、指示計	第2ポンプ棟施設	平成12年2月		○		○	

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
214	計装	No1排気オゾン濃度		第2ポンプ棟施設		○		○		○
215	計装	放流水自動採水器	屋内自立形	第2ポンプ棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
216	計装	全窒素・全りん指示変換器	屋内自立形　TN:紫外線吸光光度法	第2ポンプ棟施設	平成16年1月	○	○	○	○	○
217	計装	余剰汚泥貯留槽液位	圧力式(フランジ形)80mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
218	計装	No.1 余剰汚泥供給流量	電磁式　80mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
219	計装	No.2 余剰汚泥供給流量	電磁式　80mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
220	計装	No.1 余剰汚泥供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
221	計装	No.2 余剰汚泥供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
222	計装	No.1 濃縮凝集剤供給量	電磁式　15mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
223	計装	No.2 濃縮凝集剤供給量	電磁式　15mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
224	計装	No.1 濃縮槽凝集剤供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
225	計装	No.2 濃縮槽凝集剤供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
226	計装	遠心濃縮汚泥貯留槽液位	圧力式(フランジ形)　80mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
227	計装	遠心濃縮汚泥流量	電磁式　80mm	汚泥濃縮施設	平成11年11月		○		○	
228	計装	遠心濃縮汚泥濃度計	超音波式 遠心濃縮汚泥濃度計盤:屋内壁掛盤(LCB-Q4B)	汚泥濃縮施設	平成19年3月		○		○	
229	計装	重力濃縮汚泥流量	電磁式　80mm	汚泥重力濃縮施設	平成19年3月		○		○	
230	計装	重力濃縮汚泥濃度	超音波式	汚泥重力濃縮施設	平成19年3月		○		○	
231	計装	濃縮汚泥供給濃度	電磁式	汚泥濃縮施設	平成22年3月	○		○		○
232	計装	風車式風向風速計	風向:シンクロ電気式 風速:光電パルス式	汚泥脱水施設	平成11年10月		○		○	
233	計装	No.1 脱水汚泥貯留槽液位	圧力式(フランジ形)　80mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
234	計装	No.2 脱水汚泥貯留槽液位	圧力式(フランジ形)　80mm	汚泥脱水施設	平成24年9月	○		○		○
235	計装	供給汚泥濃度指示変換器、検出器	超音波式　200mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
236	計装	No.1 汚泥供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
237	計装	No.2 汚泥供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
238	計装	No.3 汚泥供給ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成22年3月	○		○		○
239	計装	No.1 脱水汚泥供給流量	電磁式　80mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
240	計装	No.2 脱水汚泥供給流量	電磁式　80mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
241	計装	No.3 脱水汚泥供給流量	電磁式　80mm	汚泥脱水施設	平成22年3月	○		○		○
242	計装	No.1 凝集剤溶解槽液位	圧力式(フランジ形)　80mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
243	計装	No.2 凝集剤溶解槽液位	圧力式(フランジ形)　80mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
244	計装	No.1 脱水機凝集剤注入ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
245	計装	No.2 脱水機凝集剤注入ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
246	計装	No.3 脱水機凝集剤注入ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成22年3月	○		○		○
247	計装	No.1 脱水機凝集剤供給量	電磁式　50mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
248	計装	No.2 脱水機凝集剤供給量	電磁式　50mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
249	計装	No.3 脱水機凝集剤供給量	電磁式　25mm	汚泥脱水施設	平成22年3月	○		○		○
250	計装	ろ布洗浄水槽水位	圧力式(フランジ形)　80mm	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
251	計装	No.1 ケーキ移送ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
252	計装	No.2 ケーキ移送ポンプ回転数	VVVF	汚泥脱水施設	平成22年3月	○		○		○
253	計装	No.1 ケーキホッパ重量	ロードセル式	汚泥脱水施設	平成11年11月	○		○		○
254	計装	No.2 ケーキホッパ重量	ロードセル式	汚泥脱水施設	平成22年3月	○		○		○
255	計装	原水槽水位	圧力式	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
256	計装	ろ過池流入水量	電磁式	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
257	計装	No.1 急速ろ過池損失水頭	差圧式	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
258	計装	No.2 急速ろ過池損失水頭	差圧式	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
259	計装	No.3 急速ろ過池損失水頭	差圧式	急速ろ過棟施設	平成13年12月	○		○		○
260	計装	No.4 急速ろ過池損失水頭	差圧式	急速ろ過棟施設	平成19年3月	○		○		○

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
261	計装	逆洗排水槽水位	圧力式	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
262	計装	処理水槽水位	圧力式	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
263	計装	逆洗水流量	電磁式 500mm	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
264	計装	逆洗排水流量	電磁式 500mm	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
265	計装	No.1次亜塩素酸ソーダ貯留槽液位	圧力式	急速ろ過棟施設	平成25年3月	○		○		○
266	計装	次亜注入ポンプ回転数制御-1	VS 演算	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
267	計装	次亜注入ポンプ回転数制御-2	VS 演算	急速ろ過棟施設	平成12年7月	○		○		○
268	計装	A-1循環汚泥流量計	電磁式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
269	計装	A-2循環汚泥流量計	電磁式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
270	計装	B-1循環汚泥流量計	電磁式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
271	計装	A系消化汚泥引抜濃度計	超音波式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
272	計装	B系消化汚泥引抜濃度計	散乱光式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
273	計装	A-1消化タンク上部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
274	計装	A-2消化タンク上部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
275	計装	A-3消化タンク上部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
276	計装	B-1消化タンク上部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
277	計装	A-1消化タンク下部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
278	計装	A-2消化タンク下部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
279	計装	A-3消化タンク下部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
280	計装	B-1消化タンク下部温度計	測温抵抗体	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
281	計装	A-1消化タンク圧力計	差圧式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
282	計装	A-2消化タンク圧力計	差圧式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
283	計装	A-3消化タンク圧力計	差圧式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
284	計装	B-1消化タンク圧力計	差圧式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
285	計装	A-1消化タンクレベル計	圧力式(フランジ形) 80mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
286	計装	A-2消化タンクレベル計	圧力式(フランジ形) 80mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
287	計装	A-3消化タンクレベル計	圧力式(フランジ形) 80mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
288	計装	B-1消化タンクレベル計	圧力式(フランジ形) 80mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
289	計装	A-1消化汚泥引抜量計	電磁式 100mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
290	計装	A-2消化汚泥引抜量計	電磁式 100mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
291	計装	A-3消化汚泥引抜量計	電磁式 100mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
292	計装	B-1消化汚泥引抜量計	電磁式 100mm	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
293	計装	A-1消化タンク撹拌機軸受温度計	熱電対	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
294	計装	A-2消化タンク撹拌機軸受温度計	熱電対	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
295	計装	A-3消化タンク撹拌機軸受温度計	熱電対	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
296	計装	A-3循環汚泥流量計	電磁式	消化タンク・ボイラー棟施設	平成21年6月	○		○		○
297	計装	ボイラー排煙濃度計	機械:排煙センサ 電気:変換器、警報設定器	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
298	計装	燃料貯留槽レベル計	機械:MSリモコン型 電気:変換器、警報設定器、指示計	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
299	計装	A系余剰燃料ガス流量計	機械:オリフィス 電気:変換器	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
300	計装	A系温水ボイラー燃焼ガス流量計	機械オリフィス 電気:機器なし	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
301	計装	ガスタンク容量計	機械:容量発信器 電気:変換器、警報設定器	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
302	計装	A系消化ガス発生流量計	機械:超音波式 電気:変換器、積算計	消化タンク・ボイラー棟施設	平成17年3月	○		○		○
303	計装	B系消化ガス発生流量計	機械:超音波式 電気:変換器、積算計	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
304	計装	発電装置消化ガス流量	機械:超音波式 電気:変換器、積算計	消化タンク・ボイラー棟施設	平成27年6月	○		○		○
305	計装	気象計器	雨量計、転倒マス型 受水口径200㎜	管理棟施設	平成12年2月		○		○	
306	計装	気象計器	気圧	管理棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○
307	計装	気象計器	気温	管理棟施設	平成12年2月	○	○	○	○	○

No.	分類	名称	仕様・規格・定格	区分	設置年	保守点検計画				
						R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
308	計装	流入渠水位	投込式	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○	○	○	○	○
309	計装	流入ｹﾞｰﾄ開度-1	ポテンション式	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
310	計装	流入ｹﾞｰﾄ開度-2	ポテンション式	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
311	計装	流入水PH	投込形	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○	○	○	○	○
312	計装	ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位(1)	投込式	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
313	計装	ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位(2)	差圧式	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
314	計装	吐出弁開度-1	機械:ポテンション式 電気:変換器、指示計	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
315	計装	吐出弁開度-2	機械:ポテンション式 電気:変換器、指示計	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
316	計装	吐出流量	電磁式　500mm	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月	○	○	○	○	○
317	計装	地下燃料タンク液位計	静電容量式　0	相楽中継ポンプ場施設	平成11年2月		○		○	
318	計装	パーマボーラスフリューム流量計(相-8)	超音波式	場外	平成11年5月	○	○	○	○	○
319	計装	パーマボーラスフリューム流量計(山-0-1)	超音波式	場外	平成11年5月	○	○	○	○	○
320	計装	屋外柱上型流量計盤(相-8)	屋外装柱形 600x600x1350h	場外	平成11年5月	○	○	○	○	○
321	計装	屋外柱上型流量計盤(山-0-1)	屋外装柱形 600x600x1350h	場外	平成11年5月	○	○	○	○	○
322	計装	ﾊﾟｰﾏﾎﾞｰﾗｽﾌﾘｭｰﾑ式流量計(相-2)	超音波式	場外	平成11年10月	○	○	○	○	○
323	計装	屋外柱上型流量計盤(相-2)	屋外装柱形 600x600x1350h	場外	平成11年10月	○	○	○	○	○
324	計装	ﾊﾟｰﾏﾎﾞｰﾗｽﾌﾘｭｰﾑ式流量計(下-0-1)	超音波式	場外	平成11年10月	○	○	○	○	○
325	計装	流量計変換器盤(D-IP-3)(下-0-1)	屋外自立形 600x600x1900h	場外	平成11年10月	○	○	○	○	○
326	計装	引込開閉器盤(相-8)	屋外装柱形 300x200x830h	場外	平成11年2月	○	○	○	○	○
327	計装	引込開閉器盤(山-0-1)	屋外装柱形 300x200x830h	場外	平成11年2月	○	○	○	○	○
328	計装	引込開閉器盤(相-2)	屋外装柱形 300x200x830h	場外	平成11年2月	○	○	○	○	○

(6)重油等地下タンク

No.	名称	仕様・規格・定格	区分	点検計画等				
				R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
1	重油地下タンク	10m3	電気棟	○	○※	○	○	○※
2	重油地下タンク	5m3	第2ポンプ棟	○	○※	○	○	○※
3	重油地下タンク	5m3	ガス、ボイラー棟	○	○※	○	○	○※
4	灯油地下タンク	5m3	相楽中継ポンプ場	○	○※	○	○	○※

※日常点検に加え、定期点検を実施

（7）フロン使用機器

対象機器（第一種特定製品）						充填されたフロン類		点検頻度					
設置場所	機器の名称	台数	型式	定格出力(kW)	メーカー	種類	充填量(kg)	簡易点検	定期点検				
									R9	R10	R11	R12	R13
管理棟 2階 空調機械室	ｴｱｺﾝ	1	SRYJ400P-C	11 (5.5×2)	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	9.5	四半期に1回		○			○
管理棟 2階 空調機械室	ｴｱｺﾝ	1	SRYJ400P-C	5.5	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	4.75	四半期に1回					
管理棟 2階テラス (宿直室、仮眠室、ﾒﾝﾃ事務室、作業員控え室)	ｴｱｺﾝ	1	RSNYJ560K	15	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	30.7	四半期に1回			○		
管理棟 2階テラス (事務室)	ｴｱｺﾝ	1	RSNYJ224KA	5.5	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	10.5	四半期に1回					
管理棟 1階 試験室	遠心分離機	1	CF5RE	0.3	日立工機㈱	R-404A	0.23	四半期に1回					
管理棟 1階 試験室	ｲﾝｷｭﾍﾞｰﾀｰ	1	MIR-254S-PJ	0.15	PHC㈱	R-134a	0.14	四半期に1回					
管理棟 1階 試験室	保冷庫	1	MPR-504H-PJ	0.312	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸﾍﾙｽｹｱ㈱	その他のフロン類	0.115	四半期に1回					
管理棟 地階 換気・空調機械室	ｴｱｺﾝ (室外機)	1	SRYJ400P-C	11 (5.5×2)	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	9.5	四半期に1回		○			○
管理棟 地階 換気・空調機械室	除湿器	1	HDN-8BX	0.1	㈱日立産機ｼｽﾃﾑ	R-22	0.12	四半期に1回					
管理棟 倉庫	保冷庫	1	MPR-504H-PJ	0.312	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸﾍﾙｽｹｱ㈱	その他のフロン類	0.115	四半期に1回					
脱水機棟3階テラス (1F作業員控室)	ｴｱｺﾝ	1	SHYCJ80KH	2.1	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	3	四半期に1回					
脱水機棟3階テラス (2F仮眠室)	ｴｱｺﾝ	1	SHYGJ56KHT	1.7	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	2.4	四半期に1回					
脱水機棟 機械操作室	ｴｱｺﾝ	1	SPYPJ280P-C	7.5	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	6.4	四半期に1回		○			○
脱水機棟 地階補機室	据置型 ｴｱｰﾄﾞﾗｲﾔｰ	1	HDN-15BX	0.25	㈱日立産機ｼｽﾃﾑ	R-22	0.2	四半期に1回					
急速ろ過棟1階 ブロワ室	据置型 ｴｱｰﾄﾞﾗｲﾔｰ	1	HDN-15BX	0.25	㈱日立産機ｼｽﾃﾑ	R-22	0.2	四半期に1回					
第1ポンプ棟 換気機械室	ｴｱｺﾝ	2	SRPJ200PA-C	5.5	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	4.75	四半期に1回					
ボイラー棟1階 ボイラー室	据置型 ｴｱｰﾄﾞﾗｲﾔｰ	1	HDN-15BE	0.25	㈱日立産機ｼｽﾃﾑ	R-407C	0.16	四半期に1回					
水処理棟 酸素発生機室	据置型 ｴｱｰﾄﾞﾗｲﾔｰ	1	HDB-20AX	0.25	㈱日立産機ｼｽﾃﾑ	R-22	0.26	四半期に1回					
水処理棟 酸素発生機室	据置型 ｴｱｰﾄﾞﾗｲﾔｰ	1	HDB-20AX	0.25	㈱日立産機ｼｽﾃﾑ	R-22	0.26	四半期に1回					

対象機器（第一種特定製品）						充填されたフロン類		点検頻度					
設置場所	機器の名称	台数	型式	定格出力(kW)	メーカー	種類	充填量(kg)	簡易点検	定期点検				
									R9	R10	R11	R12	R13
水処理棟 換気機械室	ｴｱｺﾝ	2	SRPJ200PA-C	5.5	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-22	4.75	四半期に1回					
水処理棟 換気機械室	ｴｱｺﾝ	1	SZVCP450KR	10.5	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-410A	11.7	四半期に1回	○			○	
水処理棟 電気室	北側ｴｱｺﾝ	1	SZVCP224KR	4.6	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-410A	5.6	四半期に1回					
水処理棟 電気室	南側ｴｱｺﾝ	1	SZVCP224KR	4.6	ﾀﾞｲｷﾝ工業㈱	R-410A	5.6	四半期に1回					
自動採水器	流入水	2	LYSAM-S	0.23	㈱ｴﾇｹｰｴｽ	R-134a	0.3	水処理・汚泥処理設備点検整備業務(計装)において実施（本件業務の計上対象外）					
自動採水器	最初沈殿池 (入口・出口)	2	LYSAM-S	0.23	㈱ｴﾇｹｰｴｽ	R-134a	0.3	水処理・汚泥処理設備点検整備業務(計装)において実施（本件業務の計上対象外）					
自動採水器	最終沈殿池 出口	1	LYSAM-S	0.23	㈱ｴﾇｹｰｴｽ	R-134a	0.3	水処理・汚泥処理設備点検整備業務(計装)において実施（本件業務の計上対象外）					
自動採水器	放流水	1	LYSAM-S-6000A-J-W1	0.23	㈱ｴﾇｹｰｴｽ	R-134a	0.3	水処理・汚泥処理設備点検整備業務(計装)において実施（本件業務の計上対象外）					

別紙１５工事予定

業務期間内において、木津川上流浄化センターでは以下の工事が予定されている。

○汚泥濃縮機更新
現在工事中～R８年度末予定

○自家発電機器更新
現在工事中～R８年度末予定

○水処理設備（７系）増設工事
計画中、工期未定

○第１ポンプ棟耐震工事
計画中、工期未定

○管理棟耐震工事
計画中、工期未定

○汚泥脱水機更新工事
計画中、工期未定

○イオン消毒更新工事
計画中、工期未定

○相楽中継ポンプ場　除塵機更新工事
計画中、工期未定

○相楽中継ポンプ場　自家発電設備更新工事
計画中、工期未定

※その他の増設、更新工事についても実施される場合がある。

別紙１６ 本件施設の環境計測等

受託者は日常的な運転管理のため、要求水準書の別紙Ⅴ及び別紙Ⅵに示す「水質試験・汚泥性状試験に関する要領」及び「精度管理方法」を実施するものとする。

別紙１７ 業務書類の記載内容及び提出時期

	図書の名称	書式	内容	提出時期
1	業務実施計画書		別紙６参照 以下の図書を合わせて綴じて提出すること 総括責任者選任届 副総括責任者選任届 主任選任届 資格者選任届 施設使用願 加入賠償責任保険契約書の写し 監視チェックリスト	契約締結後速やかに提出
2	維持管理日報		運転管理上、記録の必要な点検及び水質項目のうち委託者が指示するもの	毎日提出 （ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ時）
3	維持管理月報	水質試験汚泥性状試験記録 設備機器点検記録 機器修繕記録 機器故障記録 物品調達・入荷記録 その他必要な記録	運転管理上、記録の必要な点検及び水質項目のうち委託者が指示するもの	業務実施月終了後直ちに提出
4	月間業務計画書			業務開始後速やかに提出
5	月間業務報告書		委託者が指示する実施業務を除く	業務実施月終了後直ちに提出
6	使用状況報告書	毒物劇物等		
7	業務計画書		委託者が指示する実施業務毎	報告等が必要となったその都度提出
8	業務報告書		委託者が指示する実施業務毎	
9	物品調達計画書	薬品、Ａ重油等成分表 年間調達計画表	調達物品毎	
10	変更届			
11	報告書	故障報告		
12	改善要求書			
13	提案書			
14	協議書			
15	特記事項報告書			
16	改善提案書			
17	委託料請求書及び業務委託料内訳書	内容は従来の様式準拠		業務委託料請求時に提出
18	維持管理年報	月報に準じる	維持管理上、記録の必要な点検及び水質項目のうち委託者が指示するもの	業務期間中の各会計年度終了後直ちに提出
19	業務完了報告書	施設運転実績 業務実施状況写真 水処理、汚泥処理等の日報記載事項のまとめ 電力、薬品、燃料等使用量のまとめ 保守点検業務実施報告書 修繕業務実施報告書 故障修理実施報告書 物品管理業務報告書 施設機能状況報告書 京都府等の協議事項報告書 教育及び訓練の結果報告書 経営品質向上活動報告書 その他業務報告書		業務実施月終了後に直ちに提出するとともに、各会計年度終了後に１年間分をまとめて直ちに提出
20	計画業務報告書	定期点検・修繕計画案 改築更新計画原案		初年度及び見直し時

別紙１８ 業務委託料の減額等

（１）運転管理業務に係る業務委託料の減額及び追加費用について

放流水質、汚泥含水率及び悪臭物質等、全ての要求水準を満たしている場合は、固定費＋変動費の全額を支払うが、そのいずれかの水準を満たしていない場合、業務委託料を、下記に示すとおり減額する。

ア　減額の算定方法

下記の①～④について業務委託料の減額を個別に算定し、その合計額（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）を減額する。

① **別紙４**の表 4-1 に示す放流水質法定基準未達又は**別紙１１**（２）表中４の悪臭物質法定基準未達の場合、以下のとおり減額する。

ただし、毎月の減額の上限は、当該月の業務委託料のうち固定費分の金額までとする。

a)法定基準未達発生後、12 日以内に基準達成した場合

●業務委託料の減額Ａ＝当該年度の業務委託料のうち固定費分の金額
×（12/当該年度の全日数）

b)法定基準未達発生後、12 日以内に基準達成できない場合

●業務委託料の減額Ａ＝当該年度の業務委託料のうち固定費分の金額
×（α/当該年度の全日数）

ここで、α（日）：法定基準未達の日数

なお、検査の結果が判明するのが検査実施日（採取日）から時間がかかる項目については、「イ　法定基準未達の日数（α）の算定方法」のとおりαを算定する。

なお、同一日において水質法定基準及び悪臭物質法定基準の双方を満たしていない日については、日数計算において、２日と数えるものとする。

② 水質契約基準Ⅰ未達の場合、又は汚泥契約基準Ⅰ（含水率基準）未達の場合、以下のとおり減額する。

●業務委託料の減額Ｂ＝当該年度の委託費のうち固定費分の金額
×（β/当該年度の全日数）

ここで、β（日）：契約基準Ⅰ未達の日数（法定基準未達による減額対象期間を除く）

ただし、法定基準未達に伴う減額対象期間（法定基準未達発生日を含めて 12 日間、それを超える場合は法定基準達成までの期間）については、契約基準Ⅰ未達の場合でもβに算入しないものとする。

なお、検査の結果が判明するのが検査実施日（検体採取日）から時間がかかる項目については、「ロ　契約基準Ⅰ未達の日数（β）の算定方法」のとおりβを算定する。

また、同一日において水質契約基準Ⅰ及び汚泥契約基準Ⅰ（含水率基準）の双方を満たしていない日については、日数計算において、２日と数えるものとする。

③ **別紙４**の表 4-3 に示す水質契約基準Ⅱ未達の場合、又は**別紙１１**の表 11-2 に示す汚泥契約基準Ⅱ（脱水ケーキ含水率基準）未達の場合、以下のとおり減額する。

●業務委託料の減額Ｃ＝（当該年度の年間業務委託料のうち固定費分の金額
－Ａの当該年度合計額－Ｂの当該年度合計額）×２％

なお、当該減額は、当該会計年度の最終月の支払額と相殺し精算する。

イ　法定水準未達の日数（α）の算定方法

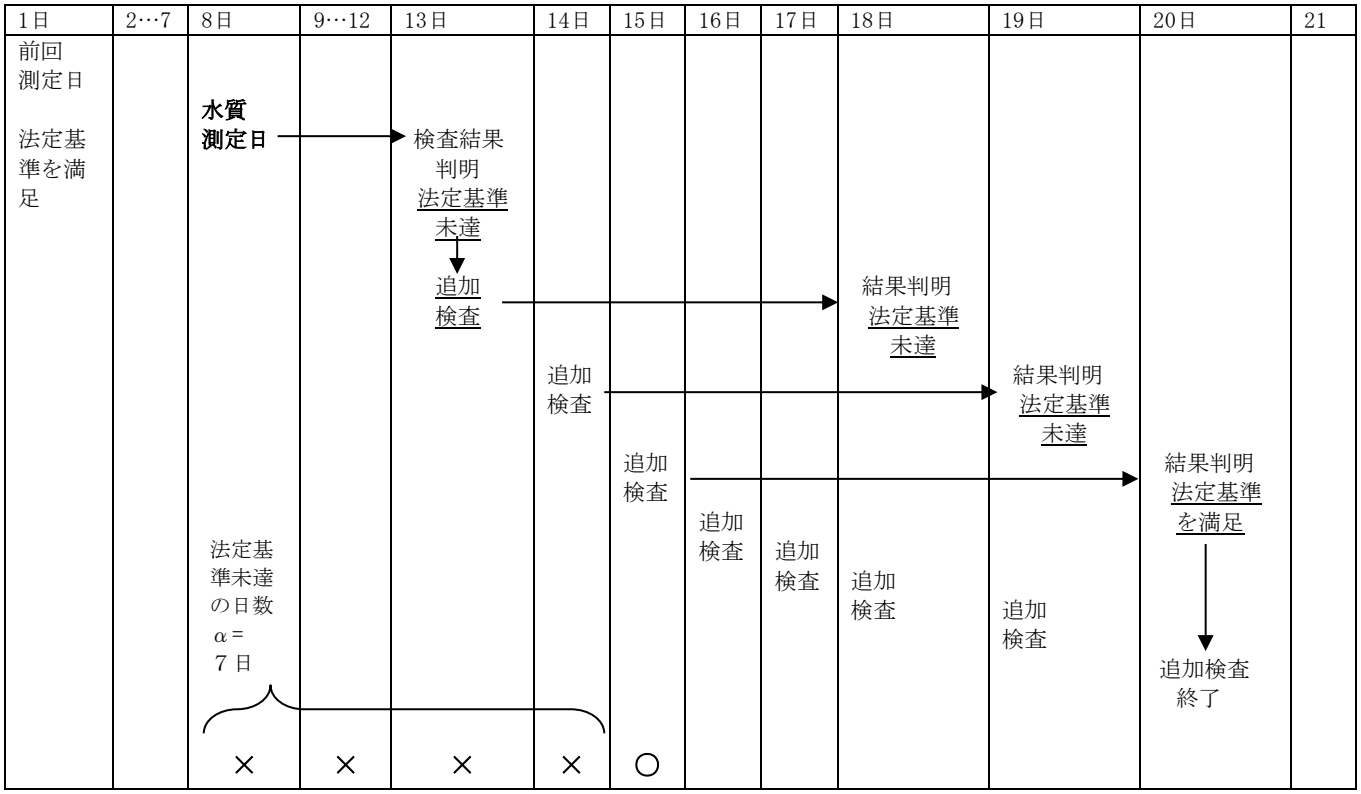
【ケース１】

定期測定の検査の結果、**別紙４**に示す法定基準の未達が判明した日（下例では 13 日）に追加検査を行った結果が**別紙４**及び**別紙１１**に示す法定基準を満足した場合は、α＝１日とする。

1 日	2～7日	8 日	9～12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日～
前回測定日 法定基準を満足		**水質測定日** 法定基準未達の日 α＝１日	→	検査結果判明 法定基準未達 ↓ 追加検査	→ 追加検査	追加検査	追加検査	→ 追加検査	結果判明 法定基準を満足 ↓ 追加検査終了	
		×	○	○						

【ケース２】

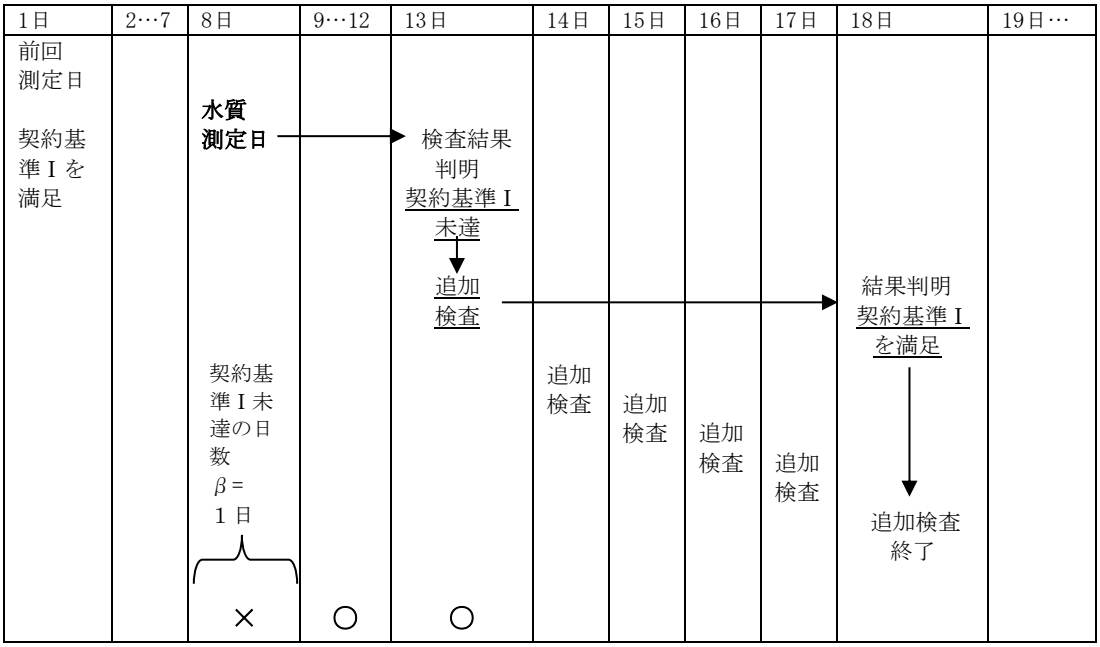
定期測定の検査の結果、**別紙４**に示す法定基準の未達が判明し（下例では 13 日）、その日以降の追加検査を行った結果が複数日数、**別紙４**及び**別紙１１**に示す法定基準を満足しなかった場合は、当初の定期測定日（下例では８日）から**別紙４**及び**別紙１１**に示す法定基準の未達が発生した最終日（下例では 14 日）までの全日数を法定基準未達の日数αとする。（下例では、αは８日から 14 日までの７日となる）



ウ　契約基準Ｉ未達の日数（β）の算定方法

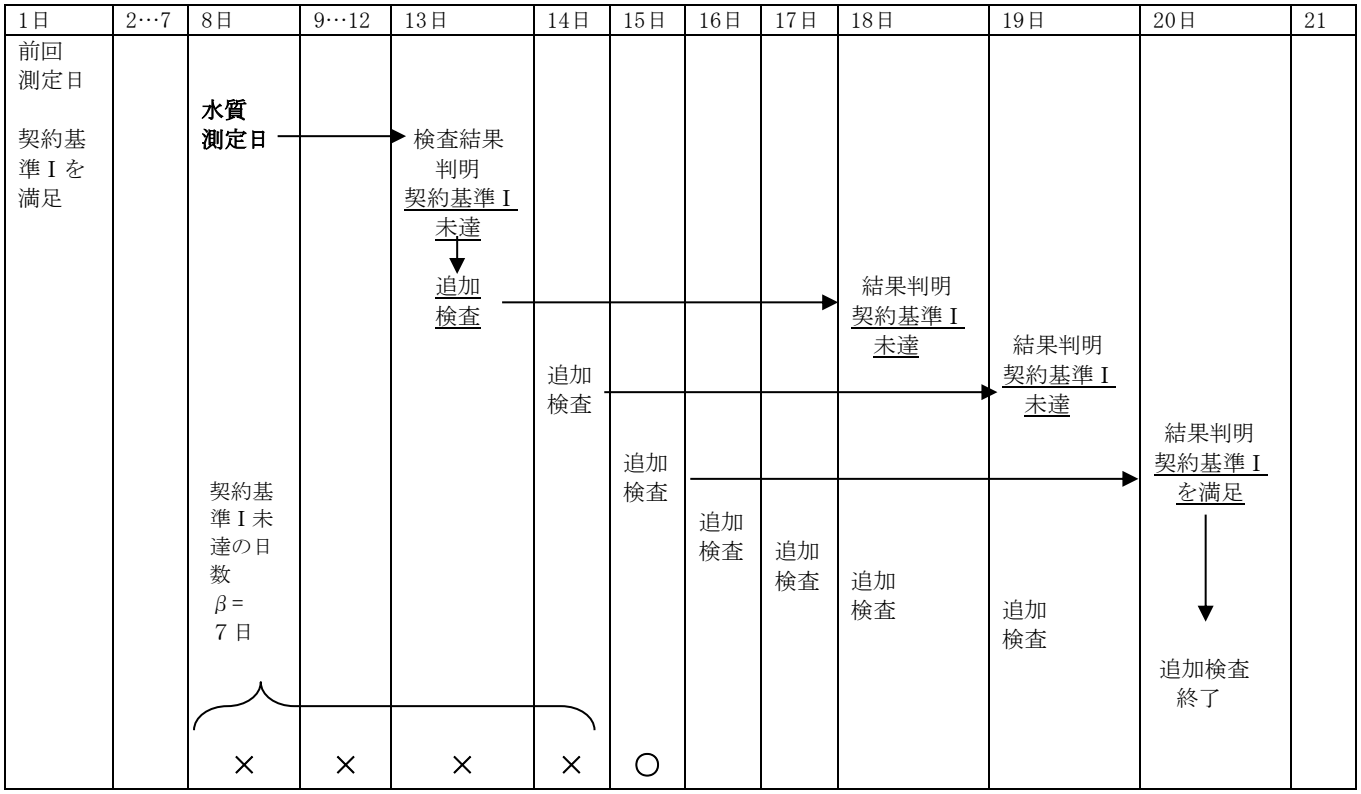
【ケース１】

定期測定の検査の結果、**別紙４**に示す契約基準Ｉの未達が判明した日（下例では 13 日）に追加検査を行った結果が**別紙４**及び**別紙１１**に示す契約基準Ｉを満足した場合は、β＝１日とする。



【ケース２】

定期測定の検査の結果、**別紙４**及び**別紙１１**に示す契約基準Ⅰの未達が判明し（下例では 13 日）、その日以降の追加検査を行った結果が複数日数、**別紙４**及び**別紙１１**に示す契約基準Ⅰを満足しなかった場合は、当初の定期測定日（下例では８日）から**別紙４**及び**別紙１１**に示す契約基準Ⅰの未達が発生した最終日（下例では 14 日）までの全日数を契約基準Ⅰ未達の日数βとする。（下例では、βは８日から 14 日までの７日となる）



エ　流入基準を超過した場合の算定方法等

①　上記ア①又は②において、流入水が**別紙８**に示す流入基準を超過した場合、水質法定基準未達あるいは水質契約基準Ⅰ未達であっても、業務委託料の減額は行わない（水量に関する流入基準、又は当該項目に係る水質に関する流入基準が超過した場合に限る。以下③において同じ。）。ただし、流入基準を超えた場合であっても委託者と受託者で対応可能と合意した場合を除く。

②　流入水が**別紙８**に示す流入基準を超過した場合であって、放流水質契約基準Ⅰを満たしている場合、委託者が受託者に支払う業務委託料は、以下の算式によって算定される。

（業務委託料）＝（固定費）＋（変動費原単位）×（流入水量）＋（追加費用）

ここで、追加費用とは、流入基準を満たさない流入水を処理して放流水質契約基準Ⅰを満たすために要する費用をいう。なお、追加費用の支払いについては、当該年度の最終月に精算する。

③　流入水が**別紙８**に示す流入基準を超過した場合、放流水が**別紙４**に示す水質法定基準又は水質契約基準Ⅰを満たしていないことによる第三者からの損害賠償は、委託者が負担するものとする。

オ　上記以外の法定基準を超過した場合の費用負担

別紙１１（２）表中１「放流水の水質」及び表中２「脱水ケーキに係る法定基準」に示す放流水の水質又は脱水ケーキ及び乾燥汚泥の環境計測等に係る法定基準未達の場合は、受託者は原因究明、改善計画書の作成及び実施にかかる費用、第三者からの損害賠償等、当該基準未達により生じた費用について負担するものとする。ただし、天災地変等不可抗力による場合は、委託者と受託者で費用負担の割合を協議の上定めるものとする。

（２）提案書記載内容の未実施及び未達の場合の減額について

提案書記載内容が実施されていない又は達成されていない場合、委託者は、**別紙１２**に定める手続きを経て、下記に示すとおり業務委託料の減額を行うことができる。

なお、同一項目に対しての減額は、契約期間中１回限りとする。

減額の算定方法

減額対象となった提案書記載内容について、業務委託料から技術評価点換算額を減額する。

減額の算定は以下の式による。

$$C' = \{1 - (10,000 + \beta) / (10,000 + \alpha)\} \times C$$

C　　：契約金額
C’　　：減額
α　　：加算点
β　　：加算点－減額対象点

別紙１９ 業務委託料の見直し

１　消費税率の変更の場合

契約期間中の消費税率の変更については、消費税の変更日の後の委託者から受託者への業務委託料の支払額にこれを反映する。

２　社会経済情勢の変化による場合

契約期間中に、次の事項が生じ業務委託料が不適当となったと委託者又は受託者が認めたときは、委託者又は受託者は業務委託料の見直しを請求することができる。

なお、見直し額及び時期は、委託者と受託者が協議して定める。

（１） 法律、規則等の改正等が行われた時

（２） 契約期間内で、委託契約締結の日から 12 月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務委託料が不適当となったと認めた時

この場合、委託者又は受託者は、請求があった時は、業務委託料から当該請求時の履行部分に相応する業務委託料を控除した額（以下「変動前残業務委託料」という。）と変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務委託料に相応する額（以下「変動後残業務委託料」という。）との差額のうち変動前残業務委託料の 1,000 分の 15 を越える額につき、業務委託料の見直しに応じなければならない。

変動前残業務委託料及び変動後残業務委託料は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき委託者と受託者で協議して定める。ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあっては、委託者が定め、受託者に示すものとする。

なお、協議開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いた上、請求を行った日又は請求を受けた日から 14 日以内に設定し、受託者に示すものとする。

また、この請求は２の規定に基づいて業務委託料の見直しを行った後再度行うことができる。この場合「委託契約締結の日」を「直前の２の規定に基づく業務委託料見直しの基準とした日」とする。

（３） 特別な要因により委託業務を実施するための主要な材料等の日本国内における価格に著しく変動を生じた時

この場合、見直し額は対象とする品目毎に当初の価格（委託者が設定した実勢単価に数量、落札率を乗じた額）と変動後の価格（実際に当該品目を搬入・購入した期間中の平均的な実勢単価に、数量及び落札率を乗じた額）との差額の合計額（変動額）から、変動前の対象委託費の 1,000 分の 10 の額を差し引いて算出する。なお、「対象業務委託料」とは、全体業務委託料から、部分払いを行った出来高部分を除いたものとする。

ただし、品目毎に算出した変動後の価格よりも、それぞれの品目毎の実際の購入価格（この場合には落札率を乗じない）の方が低い場合は、実際の購入価格とする。

なお、協議開始の日については、（２）と同様とする。

（４） 予期することのできない特別の事情により日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じた時

この場合、業務委託料の見直し額については、委託者と受託者で協議して定める。ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあっては、委託者が定め、受託者に示すものとする。

なお、協議開始の日については、（２）と同様とする。

別紙２０ 保険

① 受託者の加入する保険
受託者は、自らの費用で以下の保険に加入するものとする。
・受託者賠償責任保険等

② 委託者の加入する保険
委託者は、自らの費用で以下の保険に加入しており、本委託期間中、これを継続する。
・下水道賠償責任保険
・建物共済

別紙２１ 遵守すべき関連法令、条例等

本事業の実施にあたり、以下の関係法令等を遵守する。

■関係法令等

1) 下水道法(昭和 33 年法律第 79 号)
2) 水質汚濁防止法(昭和 45 年法律第 138 号)
3) 瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和 48 年法律第 110 号)
4) 都市計画法(昭和 43 年法律第 100 号)
5) 建築基準法(昭和 25 年法律第 201 号)
6) 消防法(昭和 23 年法律第 186 号)
7) 電気事業法(昭和 39 年法律第 170 号)
8) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和 45 年法律第 137 号)
9) 毒物及び劇物取締法(昭和 25 年法律第 303 号)
10) 悪臭防止法(昭和 46 年法律第 91 号)
11) 大気汚染防止法(昭和 43 年法律第 97 号)
12) 騒音規制法(昭和 43 年法律第 98 号)
13) 振動規制法(昭和 51 年法律第 64 号)
14) 労働基準法(昭和 22 年法律第 49 号)
15) 労働者災害補償保険法(昭和 22 年法律第 50 号)
16) 最低賃金法(昭和 34 年法律第 137 号)
17) 労働安全衛生法(昭和 47 年法律第 57 号)
18) 労働契約法(昭和 19 年法律第 128 号)
19) 資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第 48 号)
20) 京都府地球温暖化対策条例(平成 17 年京都府条例第 51 号)
21) 京都府環境を守り育てる条例(平成７年京都府条例第 33 号)
22) エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律
(昭和 50 年法律第 49 号)
23) 地球温暖化対策の推進に関する法律(平成 10 年法律第 117 号)
24) ダイオキシン類対策特別措置法（平成 11 年法律第 105 号)
25) 高圧ガス保安法（昭和 26 年法律第 204 号)
26) フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成 13 年法律第 64 号)
27) その他関連法令・施行規則等

■要綱・各種基準等

1) 下水道施設計画・設計指針と解説
2) 下水道維持管理指針
3) 環境保全協定書
4) その他関連要綱・各種基準等